

令和 07 年度		調査	
市道高校5号線道路改良工事 実施		設計書	
工事番号		施工地	
土0705		胎内市 東本町 地内	
	実施・元	変更	
設計額	円	円	
契約額 (内消費税額)	円 (円)	円 (円)	
工事・履行日数	工事日数 155 日間 又は 完成期限 年 月 日	日間(付与日数 日間) 完成期限 年 月 日	
実施 (元) 設計概要	施工延長 L=107.3m U型側溝 PU3-300A L=150.8m 自由勾配側溝 300×400 L= 28.3m 遠心ボックスカルバート φ300 L= 3.7m 集水柵 3基 舗装工 表層(⑤密粒度As) 339㎡	変更 設計概要	

設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。

※データコード中の“x”は任意の半角英数字（xの数も任意）、“n”は任意の半角数値です。

1 単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

労務単価	RXXXXXXXXX	RRXXXXXXXXX	TRXXXXXXXXX					
資材単価	TZXXXXXXXXX	TXXXXXXXXXX	TTXXXXXXXXX	TVJXXXXXXXXX	TRXXXXXXXXXX	TMNXXXXXXXXX	TNXXXXXXXXXX	TZPXXXXXXXXX
機械・仮設材の賃料・損料	TLXXXXXXXXX	KXXXXXXXXXX	KEXXXXXXXXXX	TMXXXXXXXXXX	TZUXXXXXXXXX	MXXXXXXXXXX	MMXXXXXXXXXX	
市場単価	TAXXXXXXXXX	TBXXXXXXXXXX	TCXXXXXXXXXX	TDXXXXXXXXXX	TGXXXXXXXXXX	TQXXXXXXXXXX		
その他	T9999001～T9999099 ※		FXXXXXXXXXX	WXXXXXXXXXX ※	TFJAXXXXXXXXXX ※	TYXXXXXXXXXX ※		
東京単価	RR9XXXXXXXXX	TZ09XXXXXXXXX	TZP9XXXXXXXXX	TL09XXXXXXXXX	MM09XXXXXXXXX	TQ09XXXXXXXXX		

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合もあります。

※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

2 施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。※

積算基準〔1 県版〕	SXXXXXXXXX	SCBSXXXXXXXXX
積算基準〔2 調査関係〕	SAXXXXXXXXX	SBXXXXXXXXXX
	SCXXXXXXXXXX	SDXXXXXXXXXX
積算基準〔3 港湾〕	SDHXXXXXXXXX	SEXXXXXXXXXX
	SSHXXXXXXXXX	
積算基準〔4 下水道〕	SWGXXXXXXXXX	

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。※

積算基準名	設計図書コード	積算基準の表記
積算基準〔1 一般土木〕全国版	SWBXXXXXXXXX	WBXXXXXXXXXX
	SCBXXXXXXXXX	CBXXXXXXXXXX
積算基準〔4 公園緑地〕	SWCXXXXXXXXX	WCXXXXXXXXXX
積算基準〔6 機械・電気通信〕	SWEXXXXXXXXX	WEXXXXXXXXXX
積算基準〔5 建設機械損料表〕	MMJXXXXXXXXX	KXXXXXXXXXX

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、6 パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

名称、単価、単位等を設定	S0900 ※	S0901 ※	SE918 ※	
名称、労務数量等を設定	SA901 ※	SA902 ※	SA910 ※	SC900 ※
全ての歩掛を独自設定	VXXXXXXXXXX			

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合もあります。

3 機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量が多くなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。

積算基準の機械運転単価表に記載のある「機-〇〇」は、積算基準〔1 一般土木〕県版に適用単価表が記載されています。

SWKxxxxxxxx	積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SWMxxxxxxxx	積算基準〔4 下水道〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SKxxxxxxxx	運転労務数量、燃料消費量を積算基準〔5 建設機械損料〕により決定します。ただし、条件を個別設定する場合があります。
SDHTxxxxxxxx (SZxxxx)	積算基準〔3 港湾〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。

4 その他コード

#0n	所定の率で雑材料の経費を計上しています。
#7n	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。
#80	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。
+00	施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。
Xn000	工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1~4。
Ynxxxxxxxx	新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1~4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。
Zxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。
管理費区分	「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準〔1 一般土木〕県版を参照してください。「N 直接人件費」、「N1 直接人件費(電子対象外)」については、7 業務委託の管理費区分を参照してください。

5 単価入力データ一覧表について

以下の①～⑤単価コードについては単価入力データ一覧表に関連情報※が記載されています。

同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入札資料を参照してください。

①本表1 単価コードのその他に記載されている単価コード。

②単価コードに単価値が設定されておらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。

③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。

④パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。

⑤パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。

※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、第番号です。

※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxxx, SCBSxxxxxxxx, SSHxxxxxxxxのことです。

6 パッケージコードの修正について

単価入力データ一覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。

修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t'）に「修正」と記載されます。

詳細については施工内訳表および単価入力データ一覧表を参照してください。

※本表5の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。

※本表5の④の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「*減額処理*」と記載されます。

※本表5の⑤の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「*単価置換*」と記載されます。

7 業務委託の管理費区分

「N 直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8 業務委託における電子成果品作成費の計上について

「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。

詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

↓選択項目 \ 業務区分→	測量業務委託	一般調査業務	設計業務委託
00設計業務に率計上しない	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	—
01詳細設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	概略設計, 予備設計又は詳細設計
02その他の設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	その他の設計業務
05率計上しない	—	—	—

9 パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について

パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」に記載の、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表について、2. 掲載内容を参照してください。

本工事費 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
** 本工事費 **					
道路改良		式			
道路土工		式			
掘削工		m3			
掘削		一式			
床掘り		m3		294	
路床盛土工		m3			
路床盛土		一式			
路床盛土		m3		142	
土砂等運搬		一式			
土砂等運搬 残土		m3		294	
土砂等運搬 盛土		m3		149	
整地		一式			
整地		m3		294	
土材料		一式			
土材料		m3		149	
排水構造物工		式			
側溝工		式			

本工事費 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
プレキャストU型側溝		一式			
コンクリートU型側溝(標準設計) 300		m		150.8	
自由勾配側溝		一式			
自由勾配側溝 B300*C400		m		28.3	
側溝蓋		一式			
コンクリート蓋版据付(標準設計) 300		枚		287	
自由勾配側溝コンクリート蓋版		枚		54	
コンクリートU型側溝グレーチング蓋版		枚		14	
自由勾配側溝グレーチング蓋版		枚		2	
コンクリート		m ³		0.7	
管渠工		式			
暗渠排水管		一式			
管(函)渠型側溝		m		3.7	
型枠 基礎コンクリート		m		3.7	
コンクリート		m ³		0.02	
集水柵・マンホール工		式			
現場打ち集水柵		一式			
集水柵(グレーチング蓋)(2)		基		3	

本工事費 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
構造物撤去工		式			
構造物取壊し工		式			
コンクリート構造物取壊		一式			
構造物とりこわし 無筋		m3		0.8	
構造物とりこわし 有筋		m3		0.3	
舗装版切断		一式			
舗装版切断		m		41	
舗装版破碎		一式			
舗装版破碎		m2		289	
運搬処理工		式			
殻運搬		一式			
殻運搬 Co無筋		m3		0.8	
殻運搬 Co有筋		m3		0.3	
殻運搬 As		m3		14	
殻処分		一式			
処分費(t) Co無筋		t		1.8	
処分費(t) Co有筋		t		0.7	
処分費(t) As		t		33	

本工事費 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
仮設工		式			
交通管理工		式			
交通誘導警備員		一式			
交通誘導警備員B		人			
舗装		式			
舗装工		式			
アスファルト舗装工		式			
下層路盤(車・路)		一式			
下層路盤(車道・路肩部)		m2		339	
上層路盤(車・路)		一式			
上層路盤(車道・路肩部)		m2		339	
表層(車・路)		一式			
表層(車道・路肩部)		m2		339	
オーバーレイ工		一式			
表層(車道・路肩部)		m2		91	
直接工事費					
共通仮設費 (率分)					
共通仮設費計					

本工事費 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

	費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
純工事費						
現場管理費 (率分)						
現場管理費計						
工事原価						
工事原価計						
一般管理費等						
契約保証費						
一般管理費等計						
工事価格						
消費税相当額						
工事費						

総括情報表

設計書名 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日/適用基準日 諸経費体系	実施設計書 1 実施単価 11 新発田① 0-07.06.20(0) 1 一般土木	
	当 世 代 04 道路改良工事 08 一般交通影響有(2)-2 00 なし 40 40% 01 金銭的保証 04 10% 21 0%:補正なし 14 通期(現場閉所)R6.10 00 なし(R02.10.20~) 00 小型車補正なし	前 世 代

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
** 本工事費 **									X1000	
道路改良									Y1000000017	
道路土工				式					Y2000000161	
掘削工				式					Y3000001032	
掘削				式					Y4000020633	
床掘り 道路土工+作業土工				一式					SCB210030	
0 省略	294			m3					施工 第0-0001号内訳表	
路床盛土工				式					Y3000001034	
路床盛土				一式					Y4000020648	
路床盛土 道路土工+作業土工									SCB210520	
0 省略	142			m3					施工 第0-0002号内訳表	

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬						Y4000020649
			一式			
土砂等運搬 残土 道路土工+作業土工						SCB210110
0 省略	294		m3			施工 第0-0003号内訳表
土砂等運搬 盛土 道路土工+作業土工						SCB210110
0 省略	149		m3			施工 第0-0004号内訳表
整地						Y4000020650
			一式			
整地 道路土工+作業土工						SCB210610
0 省略	294		m3			施工 第0-0005号内訳表
土材料						Y4000020654
			一式			
土材料 道路土工+作業土工						SCB210550
0 省略	149		m3			施工 第0-0006号内訳表
排水構造物工						Y2000000168
			式			
側溝工						Y3000001069
			式			

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
プレキャストU型側溝									Y4000004495	
				一式						
コンクリートU型側溝(標準設計) 300 PU3型 300A 300×300×2000									S8030	
0 省略	150.8		m						施工 第0-0007号内訳表	
自由勾配側溝									Y4000004497	
				一式						
自由勾配側溝 B300*C400									SWB821420	
0 省略	28.3		m						施工 第0-0008号内訳表	
側溝蓋									Y4000004498	
				一式						
コンクリート蓋版据付(標準設計) 300 PC4型 3種300 41.2×9.5×50									S8035	
0 省略	287		枚						施工 第0-0009号内訳表	
自由勾配側溝コンクリート蓋版 300×500									SWB821430	
0 省略	54		枚						施工 第0-0010号内訳表	
コンクリートU型側溝グレーチング蓋版 300×500									SWB821430	
0 省略	14		枚						施工 第0-0011号内訳表	
自由勾配側溝グレーチング蓋版 300×500									SWB821430	
0 省略	2		枚						施工 第0-0012号内訳表	

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
コンクリート									SCB240010	
間詰め 0 省略	0.7		m3						施工 第0-0013号内訳表	
管渠工									Y3000001070	
				式						
暗渠排水管									Y4000020862	
				一式						
管(函)渠型側溝									SCB222790	
側溝見積 0 省略	3.7		m						施工 第0-0014号内訳表	
型枠 基礎 コンクリート									V0004	
	0 省略		3.7		m				施工 第0-0015号内訳表	
コンクリート									SCB240010	
間詰め 0 省略	0.02		m3						施工 第0-0013号内訳表	
集水桝・マンホール工									Y3000001071	
				式						
現場打ち集水桝									Y4000020869	
				一式						
集水桝(グレーチング 蓋) (2) B500×L500×H600 グレーチング T-25t									S8081	
0 省略	3		基						施工 第0-0018号内訳表	

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
構造物撤去工									Y2000000171	
				式						
構造物取壊し工									Y3000001087	
				式						
コンクリート構造物取壊									Y4000004553	
				一式						
構造物とりこわし 無筋 無筋									SWB824010	
	0	省略	0.8	m3						施工 第0-0021号内訳表
構造物とりこわし 有筋 有筋									SWB824010	
	0	省略	0.3	m3						施工 第0-0022号内訳表
舗装版切断									Y4000020933	
				一式						
舗装版切断									SCB430510	
	0	省略	41	m						施工 第0-0023号内訳表
舗装版破碎									Y4000020934	
				一式						
舗装版破碎									SCB430310	
	0	省略	289	m2						施工 第0-0024号内訳表

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
運搬処理工									Y3000001097	
				式						
殻運搬									Y4000020957	
				一式						
殻運搬 Co無筋 無筋									SCB227010	
0 省略	0.8		m3						施工 第0-0025号内訳表	
殻運搬 Co有筋 有筋									SCB227010	
0 省略	0.3		m3						施工 第0-0026号内訳表	
殻運搬 As									SCB227010	
0 省略	14		m3						施工 第0-0027号内訳表	
殻処分									Y4000020958	
				一式						
処分費(t) Co無筋									SWB020052	
0 省略	1.8		t						施工 第0-0028号内訳表	
処分費(t) Co有筋									SWB020052	
0 省略	0.7		t						施工 第0-0029号内訳表	
処分費(t) As									SWB020052	
0 省略	33		t						施工 第0-0030号内訳表	

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設工						Y2000000172
			式			
交通管理工						Y3000003658
			式			
交通誘導警備員						Y4000026527
			一式			
交通誘導警備員B						RR0804
			人			
舗装						Y1000000018
			式			
舗装工						Y2000000175
			式			
アスファルト舗装工						Y3000001128
			式			
下層路盤(車・路)						Y4000021064
			一式			
下層路盤(車道・路肩部)						SCB410030
0 省略	339		m2			施工 第0-0031号内訳表

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
上層路盤(車・路)									Y4000021066	
				一式						
上層路盤(車道・路肩部)									SCB410040	
0 省略	339		m2						施工 第0-0032号内訳表	
表層(車・路)									Y4000021072	
				一式						
表層(車道・路肩部)									SCB410260	
0 省略	339		m2						施工 第0-0033号内訳表	
オーバーレイ工									Y4000021073	
				一式						
表層(車道・路肩部)									SCB410260	
0 省略	91		m2						施工 第0-0034号内訳表	
直接工事費										
共通仮設費 (率分)										
共通仮設費計										

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
純工事費						
現場管理費 (率分)						
現場管理費計						
工事原価						
工事原価計						
一般管理費等						
契約保証費						
一般管理費等計						
工事価格						

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
消費税相当額						
工事費						

SCB210030 施工内訳表

施工 第0-0001号内訳表

1 m3 当り
標準単価： 281.39

機械構成比： 20.36% 労務構成比： 65.67% 材料構成比： 13.97% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)	20.36%	円/日	バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		TLC1010012 TL091010012
R1t' 運転手(特殊)	65.67%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
Z1t' 軽油	13.97%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
土質	=1	土砂			
施工方法	=2	平均施工幅1m以上2m未満			
土留方式の種類	=1	無し			
障害の有無	=1	無し			
【補正式】 P' = P					
[機械補正]	$\frac{K1r}{100} \times \left[\frac{K1t'}{K1t} - 1 \right]$	Kr			
[労務補正]	$\frac{R1r}{100} \times \left[\frac{R1t'}{R1t} - 1 \right]$	Rr			
[材料補正]	$\frac{Z1r}{100} \times \left[\frac{Z1t'}{Z1t} - 1 \right]$	Zr			
[全体調整]	$100 - \frac{Kr + Rr + Zr}{100}$				

SCB210520 施工内訳表

施工 第0-0002号内訳表

1 m3 当り
標準単価： 6,427.1

機械構成比： 0.81% 労務構成比： 98.92% 材料構成比： 0.27% 市場単価構成比： 0.00%

代表機材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' 振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.8~1.1t	0.81%	円/日	振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.8~1.1t		TLC1070002 TL091070002
R1t' 普通作業員	89.26%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t' 特殊作業員	9.66%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t' 軽油	0.27%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
施工幅員	=1	2.5m未満			
【補正式】 P' = P					
[機械補正]	$\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$				
[労務補正]	$\left. + \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r} \right.$				
[材料補正]	$\left. + \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r} \right.$				
[全体調整]	$\left. + \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100} \right\}$				

SCB210110 施工内訳表

施工 第0-0003号内訳表

機械構成比: 45.59% 労務構成比: 39.52% 材料構成比: 14.89% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,020.2 m3 当り

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	ダンプトラック[オンロード・デ・イゼール] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	45.59%	円/供用日	ダンプトラック[オンロード・デ・イゼール] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)		MPM03010050 MPM93010050
R1t'	運転手(一般)	39.52%		円/人	運転手(一般)	
Z1t'	軽油	14.89%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
土砂等発生現場 積込機種・規格 土質		=1 =3 =1	標準 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			
DID区間の有無 運搬距離(km)(DID区間無)		=1 =5	無し 3.5km以下			
【補正式】 P' = P						
[機械補正]						
$\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$						
[労務補正]						
$+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$						
[材料補正]						
$+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$						
[全体調整]						
$+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$						

SCB210110 施工内訳表

施工 第0-0004号内訳表

機械構成比: 45.59% 労務構成比: 39.52% 材料構成比: 14.89% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,530.2 m3 当り

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	ダンプトラック[オンロード・デ・イゼール] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	45.59%	円/供用日	ダンプトラック[オンロード・デ・イゼール] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)		MPM03010050 MPM93010050
R1t'	運転手(一般)	39.52%		円/人	運転手(一般)	
Z1t'	軽油	14.89%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	土砂等発生現場 積込機種・規格 土質	=1 =3 =1	標準 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			
	DID区間の有無 運搬距離(km)(DID区間無)	=1 =8	無し 7.5km以下			
	【補正式】 P' = P					
	[機械補正]	$\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}$	Kr			
	[労務補正]	$\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t}$	Rr			
	[材料補正]	$\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t}$	Zr			
	[全体調整]	$100 - \frac{Kr + Rr + Zr}{100}$				

SCB210610 施工内訳表

施工 第0-0005号内訳表

1 m3 当り
標準単価： 123.38

機械構成比： 23.13% 労務構成比： 51.64% 材料構成比： 25.23% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)	23.13%	円/日	バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		TLC1010007 TL091010007
R1t' 運転手(特殊)	51.64%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
Z1t' 軽油	25.23%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
作業区分	=1	残土受入れ地での処理			
【補正式】 P' = P					
[機械補正]		$Kr = \frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}$			
[労務補正]		$Rr = \frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t}$			
[材料補正]		$Zr = \frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t}$			
[全体調整]		$100 - Kr - Rr - Zr$			
		100			

SCB210550 施工内訳表

施工 第0-0006号内訳表

1 m3 当り

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 0.00% 材料構成比： 100.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
Z1t'購入土 修正	100.00%	円/式	材料費		TY001613000 TZP98000000
積算単価			積算単価		EP001
【補正式】 P' = P					
[材料補正] $\times \left\{ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r} \right\}$					
[全体調整] $+ \frac{100 - Zr}{100}$					

S8030

施工内訳表

施工 第0-0007号内訳表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10.000	m			TQJ1365003 0 省略
道路用鉄筋コンクリート側溝 3種 300A 300×300×2000	5.000	個			TZJ2308010 0 省略
再生クラッシュラン RC-40	0.672	m3			TZJ2122003 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	10	m			
小計	1	m			
U型側溝種類	=16	PU3型 300A 300×300×2000			
夜間作業補正	=2	無			
施工箇所による補正	=1	無			
作業区分	=1	据付け			
時間的制約の有無	=3	無し			
基礎材の種類	=2	再生クラッシュラン 40~0			

SWB821420 施工内訳表

施工 第0-0008号内訳表

10

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
自由勾配側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10.000	m			TQJ1366001 1 0 省略
側溝	5.000	個			TFJA0604877 1 0 省略
生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C≤60%	0.318	m3			TZJ2012010 1 0 省略
生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C≤60%	0.284	m3			TZJ2012010 1 0 省略
再生クラッシュラン RC-40	0.732	m3			TZJ2122003 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	10	m			
小計	1	m			
夜間作業の有無	=1	無し			
規格・仕様区分	=1	L=2000mm 1000kg/個以下			
時間的制約の有無	=1	無し			
基礎コンクリートの種類	=2	18-8-40(高炉) W/C≤60%			
基礎コンクリート設計数量(実数入力)	[m3/10m]=0.3	基礎コンクリート設計数量(実数入力)	[m3/10m]		
基礎砕石施工の有無	=1	有り			
基礎砕石の種類	=5	再生クラッシュラン RC-40			
基礎砕石設計数量(実数入力)	[m3/10m]=0.61	基礎砕石設計数量(実数入力)	[m3/10m]		
底部コンクリートの種類	=2	18-8-40(高炉) W/C≤60%			
底部コンクリート設計数量(実数入力)	[m3/10m]=0.268	底部コンクリート設計数量(実数入力)	[m3/10m]		

S8035

施工内訳表

施工 第0-0009号内訳表

100

枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚			TQJ1367002 0 省略
道路用側溝蓋 3種 300 41.2×9.5×50	100.000	枚			TZJ2324006 コンクリート
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80
計	100	枚			
小計	1	枚			
蓋版の種類	=14	PC4型 3種300 41.2×9.5×50			
時間的制約の有無	=3	無し			
夜間作業補正	=2	無			
施工箇所による補正	=1	無			
作業区分	=1	据付け			

SWB821430 施工内訳表

施工 第0-0010号内訳表

100 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚			TQJ1367002 1 0 省略
側溝蓋	100.000	枚			TFJA0604880 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	枚			
小計	1	枚			
作業区分	=1	据付け			
夜間作業の有無	=1	無し			
蓋版の種類	=5	蓋版(各種)			
規格・仕様区分	=2	40を超え170kg/枚以下			
時間的制約の有無	=1	無し			
施工箇所における補正	=1	無し			

SWB821430 施工内訳表

施工 第0-0011号内訳表

100 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚			TQJ1367002 1 0 省略
側溝蓋	100.000	枚			TFJA0604880 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	枚			
小計	1	枚			
作業区分	=1	据付け			
夜間作業の有無	=1	無し			
蓋版の種類	=5	蓋版(各種)			
規格・仕様区分	=2	40を超え170kg/枚以下			
時間的制約の有無	=1	無し			
施工箇所における補正	=1	無し			

SWB821430 施工内訳表

施工 第0-0012号内訳表

100 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚			TQJ1367002 1 0 省略
側溝蓋	100.000	枚			TFJA0604880 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	枚			
小計	1	枚			
作業区分	=1	据付け			
夜間作業の有無	=1	無し			
蓋版の種類	=5	蓋版(各種)			
規格・仕様区分	=2	40を超え170kg/枚以下			
時間的制約の有無	=1	無し			
施工箇所における補正	=1	無し			

SCB240010 施工内訳表

施工 第0-0013号内訳表

間詰め

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 47.07% 材料構成比: 52.93% 市場単価構成比: 0.00%

1 m3 当り
標準単価: 37,056

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
R1t' 普通作業員	29.15%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t' 土木一般世話役	8.50%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R3t' 特殊作業員	7.20%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t' 生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C≤60%	52.93%	円/m3	生コンクリート 24-12-25(20) 高炉		TZJ2012010 TZ092012005
積算単価			積算単価		EP001
構造物種別	=2	小型構造物			
打設工法	=4	人力打設			
コンクリート規格	=29	18-8-40(高炉) W/C≤60%			
養生工の種類	=2	一般養生			
現場内小運搬の有無	=1	有り			
費用の内訳	=1	全ての費用			
【補正式】 P' = P					
[労務補正]	$\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t}$		$\frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$		
[材料補正]	$1 + \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} - 1 \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$				
[全体調整]	$100 - \frac{Rr + Zr}{100}$				

SCB222790 施工内訳表

施工 第0-0014号内訳表

側溝見積

機械構成比: 1.77% 労務構成比: 21.01% 材料構成比: 77.22% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 18,751 m 当り

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
K1t'	バックホ(クロー) [標準・クレーン機能付き] 山積0.28m3(平積0.2m3)1.7t吊	1.31%	円/日	バックホ(クロー) [標準・クレーン機能付き] 山積0.28m3(平積0.2m3)1.7t吊			TLC1010008 TL091010008
R1t'	普通作業員	5.09%	円/人	普通作業員			RR0102 RR9102
R2t'	土木一般世話役	4.62%	円/人	土木一般世話役			RR0125 RR9125
R3t'	運転手(特殊)	4.43%	円/人	運転手(特殊)			RR0114 RR9114
R4t'	特殊作業員	1.42%	円/人	特殊作業員			RR0101 RR9101
Z1t'	側溝 修正	76.30%	円/m	円形側溝 縦断用 内径250mm T-25			TY000300001 TZP93000010
Z2t'	軽油	0.68%	円/L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価			EP001
作業区分 内径又は内空幅(mm) 基礎碎石の有無		=1 =1 =1	据付 200mm以上300mm以下 有り				
費用の内訳		=1	全ての費用				
【補正式】 P' = P							
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$							

SCB222790 施工内訳表

施工 第0-0014号内訳表

側溝見積

機械構成比: 1.77% 労務構成比: 21.01% 材料構成比: 77.22% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 18,751

1 m 当り

代表機労材規格				構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)				単価(東京地区)	備考
[労務補正]	R1r	R1t'	R2r	R2t'	R3r	R3t'	R4r	R4t'		Rr	
	+ [----- × ----- + ----- × ----- + ----- × -----] × -----										
	100	R1t	100	R2t	100	R3t	100	R4t		R1r + R2r + R3r + R4r	
[材料補正]	Z1r	Z1t'	Z2r	Z2t'		Zr					
	+ [----- × ----- + ----- × -----] × -----										
	100	Z1t	100	Z2t	Z1r + Z2r						
[全体調整]	100 - Kr - Rr - Zr										
	+ ----- }										
	100										

V0004

施工内訳表

施工 第0-0015号内訳表

10

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
型枠	1	m ²			SCB240210 施工 第0-0016号内訳表 0 省略
コンクリート	0.3	m ³			SCB240010 施工 第0-0017号内訳表 0 省略
計	10	m			
小計	1	m			

SCB240210 施工内訳表

施工 第0-0016号内訳表

1 m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 8,483.4

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
R1t' 型わく工	43.77%	円/人	型わく工		RR0133 RR9133
R2t' 普通作業員	31.27%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R3t' 土木一般世話役	11.92%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
積算単価			積算単価		EP001
型枠の種類 構造物の種類	=1 =2	一般型枠 小型構造物			
【補正式】 P' = P					
[労務補正]					
$\times \left\{ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r} \right\}$					
[全体調整]					
$+ \frac{100 - Rr}{100}$					

SCB240010 施工内訳表

施工 第0-0017号内訳表

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 47.07% 材料構成比： 52.93% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り 37,056

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
R1t' 普通作業員	29.15%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t' 土木一般世話役	8.50%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R3t' 特殊作業員	7.20%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t' 生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 W/C≤60%	52.93%	円/m3	生コンクリート 24-12-25(20) 高炉		TZJ2012001 TZ092012005
積算単価			積算単価		EP001
構造物種別 打設工法 コンクリート規格	=2 =4 =41	小型構造物 人力打設 18-8-25(20)(高炉)	W/C≤60%		
養生工の種類 現場内小運搬の有無 費用の内訳	=2 =1 =1	一般養生 有り 全ての費用			
【補正式】 P' = P					
[労務補正]	$\times \left\{ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r} \right.$				
[材料補正]	$\left. + \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r} \right\}$				
[全体調整]	$+ \frac{100 - Rr - Zr}{100}$				

集水桝(グレーチング蓋)(2)

B500×L500×H600

グレーチング T-25t

07年06月20日適用

頁0-0040

S8081

施工内訳表

施工 第0-0018号内訳表

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
コンクリート	0.310	m3			SCB240010 施工 第0-0019号内訳表 0 省略
型枠	3.700	m2			SCB240210 施工 第0-0016号内訳表 0 省略
基礎砕石	0.810	m2			SCB221110 施工 第0-0020号内訳表 0 省略
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 40kg以下 制約無	1.000	枚			TQJ1367001 1 0 省略
集水桝用グレーチング蓋 B500×L500mm T-25	1.000	枚			T7085 1 グレーチング 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	基			
規格	=1	B500×L500×H600			
コンクリート養生工の種類	=2	一般養生			
基礎材種別	=3	再生クラッシュ RC-40			
時間的制約を受ける場合の補正	=3	無し			
夜間作業補正	=2	無し			
施工箇所による補正	=1	無し			
費用の内訳	=1	全ての費用			

SCB240010 施工内訳表

施工 第0-0019号内訳表

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 42.01% 材料構成比： 57.99% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り 33,825

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
R1t' 普通作業員	22.75%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t' 土木一般世話役	9.31%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R3t' 特殊作業員	7.89%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t' 生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 W/C≤60%	57.99%	円/m3	生コンクリート 24-12-25(20) 高炉		TZJ2012001 TZ092012005
積算単価			積算単価		EP001
構造物種別	=2	小型構造物			
打設工法	=4	人力打設			
コンクリート規格	=41	18-8-25(20)(高炉) W/C≤60%			
養生工の種類	=2	一般養生			
現場内小運搬の有無	=2	無し			
費用の内訳	=1	全ての費用			
【補正式】 P' = P					
[労務補正]	$\times \left\{ \frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right\} \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$				
[材料補正]	$+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$				
[全体調整]	$+ \frac{100 - Rr - Zr}{100}$				

SCB221110 施工内訳表

施工 第0-0020号内訳表

機械構成比: 5.27% 労務構成比: 73.08% 材料構成比: 21.65% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,278.1

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)	5.24%	円/日	バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		TLC1010007 TL091010007
R1t'	普通作業員	35.03%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	特殊作業員	14.83%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R3t'	運転手(特殊)	13.97%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R4t'	土木一般世話役	8.75%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t'	再生クラッシャーラン RC-40	16.89%	円/m3	再生クラッシャーラン RC-40		TZJ2122003 TZ092122003
Z2t'	軽油	4.73%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
碎石の厚さ 碎石の種類 費用の内訳		=3 =8 =1	12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシャーラン RC-40 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正]		$\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$				
[労務補正]		$+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} + \frac{R4r}{100} \times \frac{R4t'}{R4t} \right] \times Rr$				
		R1r + R2r + R3r + R4r				

SCB221110 施工内訳表

施工 第0-0020号内訳表

標準単価： 1 m2 当り 1,278.1

機械構成比： 5.27% 労務構成比： 73.08% 材料構成比： 21.65% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
[材料補正] Z1r Z1t' Z2r Z2t' Zr					
+ [$\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{100} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{100}] \times Zr$					
[全体調整] 100 - Kr - Rr - Zr					
+ $\frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$					

SWB824010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0021号内訳表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 雑 材 料 区 分 ・ 管 理 費 区 分
無筋構造物 昼間 機械施工 制約無	1.000	m3			TQJ1611001 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	m3			
構造物区分	=1	無筋構造物			
工法区分	=1	機械施工			
時間的制約の有無	=1	無し			
夜間作業の有無	=1	無し			
低騒音・低振動対策	=1	必要			

SWB824010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0022号内訳表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 雑 材 料 区 分 ・ 管 理 費 区 分
鉄筋構造物 昼間 機械施工 制約無	1.000	m3			TQJ1611007 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	m3			
構造物区分	=2	鉄筋構造物			
工法区分	=1	機械施工			
時間的制約の有無	=1	無し			
夜間作業の有無	=1	無し			
低騒音・低振動対策	=1	必要			

SCB430510 施工内訳表

施工 第0-0023号内訳表

機械構成比： 15.42% 労務構成比： 57.13% 材料構成比： 27.45% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 673.26

代表機 労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機 労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	コンクリートカッタ[ハキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm	10.49%	円/供用日	コンクリートカッタ[ハキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm		MMJ1161013 MM091161013
R1t'	特殊作業員	19.60%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R2t'	土木一般世話役	10.55%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R3t'	普通作業員	8.73%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
Z1t'	コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ	23.29%	円/枚	コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ		TZJ6540009 TZ096540009
Z2t'	ガソリン レギュラー	2.83%	円/L	ガソリン レギュラー		TZJ6704001 TZ096704001
積算単価				積算単価		EP001
舗装版種別 アスファルト舗装版厚 費用の内訳		=1 =1 =1	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正]		$\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}$	$\frac{Kr}{K1r}$			
[労務補正]		$\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t}$	$\frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$			
[材料補正]		$\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t}$	$\frac{Zr}{Z1r + Z2r}$			

SCB430310 施工内訳表

施工 第0-0024号内訳表

機械構成比: 31.76% 労務構成比: 62.64% 材料構成比: 5.60% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 590.65

代表機 労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機 労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735~850mm破碎力550~980kN	21.93%	円/供用日	コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735~850mm破碎力550~980kN		MMJ0907002 MM090907002
K2t'	バックホ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)	9.83%		円/日	バックホ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)	
R1t'	運転手(特殊)	28.07%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R2t'	普通作業員	24.15%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R3t'	土木一般世話役	10.42%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t'	軽油	5.60%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
舗装版種別 障害等の有無 騒音振動対策		=1 =1 =2	アスファルト舗装版 無し 必要			
舗装版厚 積込作業の有無 費用の内訳		=3 =1 =1	15cm以下 有り 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正]						
$\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{K2t} \right] \times \frac{K1r}{K1r} + \frac{K2r}{K2r} \right.$						
[労務補正]						
$+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$						

SCB430310 施工内訳表

施工 第0-0024号内訳表

標準単価: 1 m2 当り 590.65

機械構成比: 31.76% 労務構成比: 62.64% 材料構成比: 5.60% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
[材料補正] $\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t}$ + $\frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$	Zr Z1r				
[全体調整]					

SCB227010 施工内訳表

施工 第0-0025号内訳表

1 m3 当り
標準単価： 1,072.2

機械構成比： 41.69% 労務構成比： 43.88% 材料構成比： 14.43% 市場単価構成比： 0.00%

代表機材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' ダンプトラック[オンロード・デ・イゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	41.69%	円/供用日	ダンプトラック[オンロード・デ・イゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)		MPM03010050 MPM93010050
R1t' 運転手(一般)	43.88%		円/人	運転手(一般)	
Z1t' 軽油	14.43%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
殻発生作業 積込工法区分 DID区間の有無	=1 =1 =1	コンクリート(無筋)構造物 機械積込 無し	とりこわし		
運搬距離(km)(DID区間有無) 費用の内訳	=2 =1	3.3km以下 全ての費用			
【補正式】 P' = P					
[機械補正]	$\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$				
[労務補正]	$+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$				
[材料補正]	$+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$				
[全体調整]	$+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$				

SCB227010 施工内訳表

施工 第0-0026号内訳表

1 m3 当り
標準単価： 1,327.5

機械構成比： 41.69% 労務構成比： 43.88% 材料構成比： 14.43% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' ダンプトラック[オンロード・デ・イゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	41.69%	円/供用日	ダンプトラック[オンロード・デ・イゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)		MPM03010050 MPM93010050
R1t' 運転手(一般)	43.88%	円/人	運転手(一般)		RR0115 RR9115
Z1t' 軽油	14.43%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
殻発生作業 積込工法区分 DID区間の有無	=2 =1 =1	コンクリート(鉄筋)構造物 機械積込 無し	とりこわし		
運搬距離(km)(DID区間有無) 費用の内訳	=2 =1	3.3km以下 全ての費用			
【補正式】 P' = P					
[機械補正]	$\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$				
[労務補正]	$\left. + \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r} \right.$				
[材料補正]	$\left. + \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r} \right.$				
[全体調整]	$\left. + \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100} \right\}$				

SCB227010 施工内訳表

施工 第0-0027号内訳表

機械構成比: 44.95% 労務構成比: 38.97% 材料構成比: 16.08% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,195.6

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' ダンプトラック[オンロード・デ・イゼール] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	44.95%	円/供用日	ダンプトラック[オンロード・デ・イゼール] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)		MPM03010050 MPM93010050
R1t' 運転手(一般)	38.97%		円/人	運転手(一般)	
Z1t' 軽油	16.08%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
殻発生作業 積込工法区分 DID区間の有無	=3 =2 =1	舗装版破砕 機械(対策不要厚15cm超)又は必要 無し			
運搬距離(km)(DID区間無) 費用の内訳	=4 =1	2.5km以下 全ての費用			
【補正式】 P' = P					
[機械補正]	$\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$				
[労務補正]	$\left. + \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r} \right.$				
[材料補正]	$\left. + \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r} \right.$				
[全体調整]	$\left. + \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100} \right\}$				

SCB410030 施工内訳表

施工 第0-0031号内訳表

標準単価: 1, 202.1

機械構成比: 4.67% 労務構成比: 15.69% 材料構成比: 79.64% 市場単価構成比: 0.00%

代表機 労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機 労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
K1t'	モータグレーダ [土工用・排ガス対策型(第2次)] ブレード幅3.1m	1.87%	円/供用日	モータグレーダ [土工用・排ガス対策型(第2次)] ブレード幅3.1m			MMJ0701015 MM090701015
K2t'	ロードローラ[マカダム・排ガス対策型(第2次)] 運転質量10t 締固め幅2.1m	1.48%	円/供用日	ロードローラ[マカダム・排ガス対策型(第2次)] 運転質量10t 締固め幅2.1m			MMJ0801009 MM090801009
K3t'	タイヤローラ[普通型] 運転質量8~20t	0.48%	円/日	タイヤローラ [普通型] 運転質量8~20t			TLC1060003 TL091060003
R1t'	運転手(特殊)	7.32%	円/人	運転手(特殊)			RR0114 RR9114
R2t'	特殊作業員	2.44%	円/人	特殊作業員			RR0101 RR9101
R3t'	普通作業員	2.38%	円/人	普通作業員			RR0102 RR9102
R4t'	土木一般世話役	0.72%	円/人	土木一般世話役			RR0125 RR9125
Z1t'	アスファルト再生クラッシャーラン ARC-40 (RC混合)	78.02%	円/式	クラッシャーラン C-40 全仕上り厚 150mm			T2012 TZP91200030
Z2t'	軽油	1.33%	円/L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価			EP001
	全仕上り厚(実数入力)(mm)	=120		全仕上り厚(実数入力)(mm)			
	施工区分	=1		1層施工			
	材料	=8		アスファルト再生クラッシャーラン ARC-40 (RC混合)			
	費用の内訳	=1		全ての費用			

SCB410030 施工内訳表

施工 第0-0031号内訳表

機械構成比: 4.67% 労務構成比: 15.69% 材料構成比: 79.64% 市場単価構成比: 0.00%

1 標準単価: 1,202.1
m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
【補正式】 $P' = P$					
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{100} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{100} + \frac{K3r}{100} \times \frac{K3t'}{100} \right] \times \frac{Kr}{K1r + K2r + K3r} \right.$					
[労務補正] $\left. + \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{100} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{100} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{100} + \frac{R4r}{100} \times \frac{R4t'}{100} \right] \times Rr \right\}$					
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{100} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{100} \right] \times Zr$					
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$					

SCB410040 施工内訳表

施工 第0-0032号内訳表

1 m2 当り
標準単価: 569.67

機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13% 材料構成比: 56.99% 市場単価構成比: 0.00%

代表機 労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機 労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
K1t'	モータグレーダ [土工用・排ガス対策型(第2次)] ブレード幅3.1m	3.96%	円/供用日	モータグレーダ [土工用・排ガス対策型(第2次)] ブレード幅3.1m			MMJ0701015 MM090701015
K2t'	ロードローラ[マカダム・排ガス対策型(第2次)] 運転質量10t 締固め幅2.1m	3.13%	円/供用日	ロードローラ[マカダム・排ガス対策型(第2次)] 運転質量10t 締固め幅2.1m			MMJ0801009 MM090801009
K3t'	タイヤローラ [普通型] 運転質量8~20t	1.01%	円/日	タイヤローラ [普通型] 運転質量8~20t			TLC1060003 TL091060003
R1t'	運転手(特殊)	15.46%	円/人	運転手(特殊)			RR0114 RR9114
R2t'	特殊作業員	5.15%	円/人	特殊作業員			RR0101 RR9101
R3t'	普通作業員	5.03%	円/人	普通作業員			RR0102 RR9102
R4t'	土木一般世話役	1.52%	円/人	土木一般世話役			RR0125 RR9125
Z1t'	粒度調整砕石 40mm	53.57%	円/式	再生粒度調整砕石 RM-40 全仕上り厚 150mm			TZJ2124003 TZP91250030
Z2t'	軽油	2.81%	円/L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価			EP001
	材料 全仕上り厚(実数入力)(mm)	=11 =100	粒度調整砕石 M-40 全仕上り厚(実数入力)(mm)				
	施工区分	=1	1層施工				
	費用の内訳	=1	全ての費用				

SCB410040 施工内訳表

施工 第0-0032号内訳表

1 m2 当り

機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13% 材料構成比: 56.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 569.67

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
【補正式】 P' = P					
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{K2t} + \frac{K3r}{100} \times \frac{K3t'}{K3t} \right] \times \frac{Kr}{K1r + K2r + K3r} \right\}$					
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} + \frac{R4r}{100} \times \frac{R4t'}{R4t} \right] \times Rr$					
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t} \right] \times Zr$					
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$					

SCB410260 施工内訳表

施工 第0-0033号内訳表

標準単価: 1,836 1 m2 当り

機械構成比: 1.35% 労務構成比: 9.47% 材料構成比: 89.18% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅2.3~6.0m	0.87%	円/日	アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅2.3~6.0m		TLC1210002 TL091210002
K2t'	タイヤローラ[普通型] 運転質量8~20t	0.13%	円/日	タイヤローラ [普通型] 運転質量8~20t		TLC1060003 TL091060003
K3t'	ロードローラ[マカダム] 運転質量10~12t	0.13%	円/日	ロードローラ [マカダム] 運転質量10~12t		TLC1050002 TL091050002
R1t'	普通作業員	3.39%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	運転手(特殊)	1.94%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R3t'	特殊作業員	1.89%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R4t'	土木一般世話役	0.67%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t'	⑤密粒度アスコン(新20FH)	81.56%	円/式	アスファルト混合物 密粒度(20) 平均仕上り厚50mm		TZJ4100004 TZP91000030
Z2t'	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.06%	円/L	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		TZJ4130002 TZ094130002
Z3t'	軽油	0.47%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	平均幅員 1層当平均仕上厚 70mm以下(mm) 材料	=4 =50 =2	3.0m超 1層当平均仕上厚 70mm以下(mm) ⑤密粒度アスコン(新20FH)			

SCB410260 施工内訳表

施工 第0-0033号内訳表

機械構成比: 1.35% 労務構成比: 9.47% 材料構成比: 89.18% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,836 m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
瀝青材料種類 費用の内訳	=2 =1	プライムコート PK-3 全ての費用			
【補正式】 P' = P					
[機械補正]					
$\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{K2t} + \frac{K3r}{100} \times \frac{K3t'}{K3t} \right] \times \frac{Kr}{K1r + K2r + K3r} \right\}$					
[労務補正]					
$+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} + \frac{R4r}{100} \times \frac{R4t'}{R4t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r + R4r}$					
[材料補正]					
$+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t} + \frac{Z3r}{100} \times \frac{Z3t'}{Z3t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r + Z2r + Z3r}$					
[全体調整]					
$+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$					

SCB410260 施工内訳表

施工 第0-0034号内訳表

標準単価: 1,849.1

機械構成比: 1.68% 労務構成比: 14.64% 材料構成比: 83.68% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅1.4~3.0m	1.07%	円/日	アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅1.4~3.0m		TLC1210001 TL091210001
K2t'	振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量3~4t	0.22%	円/日	振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量3~4t		TLC1070011 TL091070011
K3t'	タイヤローラ[普通型] 運転質量3~4t	0.20%	円/日	タイヤローラ[普通型] 運転質量3~4t		TLC1060001 TL091060001
R1t'	普通作業員	4.97%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	運転手(特殊)	3.46%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R3t'	特殊作業員	3.33%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R4t'	土木一般世話役	1.20%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t'	⑨密粒度アスコン(13F)	80.97%	円/式	アスファルト混合物 密粒度(20) 平均仕上り厚50mm		TZJ4100006 TZP91000030
Z2t'	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	2.39%	円/L	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用		TZJ4130003 TZ094130003
Z3t'	軽油	0.29%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	平均幅員 1層当平均仕上厚 70mm以下(mm) 材料	=3 =10 =4	1.4m以上3.0m以下 1層当平均仕上厚 70mm以下(mm) ⑨密粒度アスコン(13F)			

SCB410260 施工内訳表

施工 第0-0034号内訳表

機械構成比: 1.68% 労務構成比: 14.64% 材料構成比: 83.68% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,849.1

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
瀝青材料種類 費用の内訳	=1 =1	タックコート PK-4 全ての費用			
【補正式】 P' = P					
[機械補正]	$\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{K2t} + \frac{K3r}{100} \times \frac{K3t'}{K3t}$	$\frac{K2t'}{K2t} + \frac{K3r}{100} \times \frac{K3t'}{K3t}$	$\frac{K3t'}{K3t} \times \frac{K1r + K2r + K3r}{K1r + K2r + K3r}$		
[労務補正]	$\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t}$	$\frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t}$	$\frac{R3t'}{R3t} \times \frac{R4r + R4t'}{R4r + R4t'}$	Rr	
[材料補正]	$\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t} + \frac{Z3r}{100} \times \frac{Z3t'}{Z3t}$	$\frac{Z2t'}{Z2t} + \frac{Z3r}{100} \times \frac{Z3t'}{Z3t}$	$\frac{Z3t'}{Z3t} \times \frac{Zr}{Z1r + Z2r + Z3r}$	R1r + R2r + R3r + R4r	
[全体調整]	$100 - Kr - Rr - Zr$ + $\frac{100}{100}$				

単価入力データ一覧表②

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単 位	金 額
SCB210550	土材料	第0-0006号	TY001613000	購入土	m ³	
SWB821420	自由勾配側溝 B300*C400	第0-0008号	TFJA0604877	側溝	個	
SWB821430	自由勾配側溝コンクリート蓋版	第0-0010号	TFJA0604880	側溝蓋	枚	
SWB821430	コンクリートU型側溝グレーチング蓋版	第0-0011号	TFJA0604880	側溝蓋	枚	
SWB821430	自由勾配側溝グレーチング蓋版	第0-0012号	TFJA0604880	側溝蓋	枚	
SCB222790	管(函)渠型側溝	第0-0014号	TY000300001	側溝	m	
SWB020052	処分費(t) Co無筋	第0-0028号	TFJA0604343	処分費	t	
SWB020052	処分費(t) Co有筋	第0-0029号	TFJA0604343	処分費	t	
SWB020052	処分費(t) As	第0-0030号	TFJA0604343	処分費	t	

設計数量総括表

工事名：市道高校5号線道路改良工事

工種	種別	細別	規格	単位	算出数量	設計数量	摘要
	側溝工			式	1	1	
		プラスチック型側溝	PU3-300A	m	150.8	150.8	
		自由勾配側溝	B300×C400	m	28.3	28.3	
		調整コンクリート		m ²	2.5	3.0	
		側溝蓋	PC4-300	枚	287	287	
		側溝蓋	自由勾配側溝用コンクリート蓋 B300×L500	枚	54	54	
		側溝蓋	SG2-300×L500	枚	14	14	
		側溝蓋	自由勾配側溝用グレーチング蓋 B300×L500	枚	2	2	
		間詰めコンクリート		m ³	0.7	0.7	
	管渠工			式	1	1	
		遠心ボックスカルバート	D300	m	3.7	3.7	
		横断管渠閉塞工	18-8-40	m ³	0.02	0.02	
	集水樹・マンホール工			式	1	1	
		現場打ち集水樹	M1-B500×L500×H600	箇所	3	3	
		蓋	SG3-B500×L500	枚	3	3	

数量計算書

種 別：路床盛土工
 ブロック：市道高校5号線
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
路床盛土 b<2.5	路床盛土参考図より 路床面積(6) A= 50.24 m ² 路床面積(8) A= 20.60 m ² 路床面積(9) A= 9.45 m ² 小計 $50.24 + 20.60 + 9.45 = 80.29$ 路床面積(4) A= 2.22 m ² 路床面積(5) A= 35.74 m ² 路床面積(7) A= 15.43 m ² 路床面積(10) A= 17.57 m ² 小計 $2.22 + 35.74 + 15.43 + 17.57 = 70.96$ 路床体積 V= $80.29 \times 0.7 + 70.96 \times 0.44 = 87.43$	87.4 m ³

数量計算書

種 別：残土処理工
ブロック：市道高校5号線
区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
残土等処分 砂質土	床掘工： 233.2 V=233.2	233.2 m3

工種数量集計表

工事名：市道高校5号線道路改良工事

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
排水構造物工				式	1	
	作業土工			式	1	
		床掘り	砂質土 b<1.0	m3	61.0	
		埋戻し	砂質土 b<1.0	m3	54.4	
	側溝工			式	1	
		プラスチックU型側溝	PU3-300A	m	150.8	
		自由勾配側溝	B300×C400	m	28.3	
		調整コンクリート		m2	2.5	
		側溝蓋	PC4-300	枚	287	
		側溝蓋	自由勾配側溝用コンクリート蓋 B300×L500	枚	54	
		側溝蓋	SG2-300×L500	枚	14	
		側溝蓋	自由勾配側溝用グレーチング蓋 B300×L500	枚	2	
		間詰めコンクリート		m3	0.7	
	管渠工			式	1	
		遠心ボックスカルバート	D300	m	3.7	
		横断管渠閉塞工	18-8-40	m3	0.02	

土量計算書

種 別：作業土工
 ブロック：市道高校5号線
 区 分：
 細 別：床掘り
 規 格：砂質土 b<1.0

測 点	距 離 (m)	掘削			摘 要
		断面積 (m2)	平均断面積 (m2)	体 積 (m3)	
5-No.0 -3.3	—	0.1	—	—	5-No.0準用
5-No.0	3.3	0.1	0.10	0.3	
5-No.1	10.0	0.0	0.05	0.5	
5-No.2	10.0	0.4	0.20	2.0	
5-No.3	10.0	0.7	0.55	5.5	
5-No.4	10.0	0.6	0.65	6.5	
5-No.5	10.0	0.6	0.60	6.0	
5-No.6	10.0	0.6	0.60	6.0	
5-No.7	10.0	0.5	0.55	5.5	
5-No.8	10.0	0.6	0.55	5.5	
5-No.9	10.0	0.5	0.55	5.5	
5-No.10	10.0	0.5	0.50	5.0	
5-No.10+4.0	4.0	0.0	0.25	1.0	
5-No.11	6.0	0.0	0.00	0.0	
小 計	113.3			49.3	
合 計	113.3			49.3	

数量計算書

種 別：作業土工
 ブロック：市道高校5号線
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
床掘り 砂質土 b<1.0	側溝 PU3-300A 側溝 自由勾配側溝B300-C400 管渠 遠心ボックスカルバート その2 $0.8 \times 3.4 = 2.72$ 集水柵 M1-B500×L500×H600 $3.0 \times 3.0 = 9.00$ 合計 $49.3 + 2.72 + 9.00 = 61.02$	<div style="background-color: #ccccff; height: 10px; width: 100%;"></div> 61.0 m ³
埋戻し 砂質土 b<1.0		

土量計算書

種 別：作業土工
 ブロック：市道高校5号線
 区 分：
 細 別：埋戻し
 規 格：砂質土 b<1.0

測 点	距 離 (m)	掘 削			摘 要
		断面積 (m ²)	平均断面積 (m ²)	体 積 (m ³)	
5-No. 0 -3.3	—	0.0	—	—	5-No. 0準用
5-No. 0	3.3	0.0	0.00	0.0	
5-No. 1	10.0	0.0	0.00	0.0	
5-No. 2	10.0	0.3	0.15	1.5	
5-No. 3	10.0	0.6	0.45	4.5	
5-No. 4	10.0	0.6	0.60	6.0	
5-No. 5	10.0	0.6	0.60	6.0	
5-No. 6	10.0	0.6	0.60	6.0	
5-No. 7	10.0	0.5	0.55	5.5	
5-No. 8	10.0	0.6	0.55	5.5	
5-No. 9	10.0	0.5	0.55	5.5	
5-No. 10	10.0	0.4	0.45	4.5	
5-No. 10+4.0	4.0	0.0	0.20	0.8	
5-No. 11	6.0	0.0	0.00	0.0	
小 計	113.3			45.8	
合 計	113.3			45.8	

数量計算書

種 別：作業土工
 ブロック：市道高校5号線
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
	側溝 PU3-300A 道路土工に含む 側溝 自由勾配側溝B300-C400 道路土工に含む 管渠 遠心ボックスカルバート その2 $0.5 \times 3.4 = 1.70$ 集水柵 M1-B500×L500×H600 $2.3 \times 3.0 = 6.90$	
	合計 $45.8 + 1.70 + 6.90 = 54.40$	
		54.4 m ³

数量計算書

種 別：側溝工
 ブロック：市道高校5号線
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
調整コンクリート	B=300 $(0.150 + 0.118) \div 2 \times 4.104 + (0.118 + 0.081) \div 2 \times 10.002 + (0.081 + 0.065) \div 2 \times 10.001 + (0.065 + 0.055) \div 2 \times 4.231 = 2.529$	2.529 m ²

数量調書

種 別：側溝工
 ブロック：市道高校5号線
 区 分：
 細 別：側溝蓋
 規 格：PC4-300

単 位：枚

測 点	数 量	摘 要
No. 2+5.0~No. 9+9.5	142.0	市道高校5号線 左側
No. 2+5.0~No. 10+1.3	145.0	市道高校5号線 右側
小 計	287.0	
合 計	287.0	

数量調書

種 別 : 側溝工
 ブロック : 市道高校5号線
 区 分 :
 細 別 : 側溝蓋
 規 格 : 自由勾配側溝用コンクリート蓋 B300×L500

単 位 : 枚

測 点	数 量	摘 要
No. 0-4. 5~No. 2+4. 2	54. 0	市道高校5号線 右側
小 計	54. 0	
合 計	54. 0	

数量計算書

種 別：側溝工
 ブロック：市道高校5号線
 区 分：

細別／規格	算 式 〃 図	数 量
間詰めコンクリート	NO. 0-3.3~NO. 0 $0.05 \times 3.97 = 0.20$	
	NO. 0~NO. 1 $(0.05 + 0.04) \div 2 \times 10.00 = 0.45$	
	NO. 1~NO. 1+1.17 $0.04 \times 1.17 = 0.05$	
	計 $0.20 + 0.45 + 0.05 = 0.70$	0.700 m3

数量計算書

種 別：管渠工
 ブロック：市道高校5号線
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
横断管渠閉塞工 18-8-40	間詰めコンクリート A= 0.071m ² L= 0.30m $V=0.071 \times 0.30=0.02$	0.02 m ³

数量調書

種 別：集水柵・マンホール工
 ブロック：市道高校5号線
 区 分：
 細 別：現場打ち集水柵
 規 格：M1-B500×L500×H600

単 位：箇所

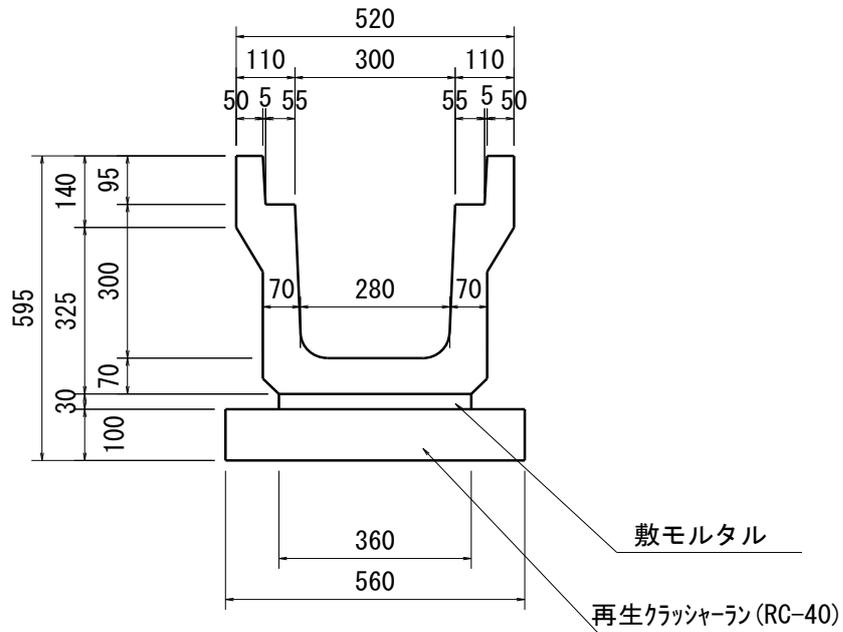
測 点	数 量	摘 要
No. 0+4.5	1.0	市道東本町・北本町・本郷町線
No. 2+5.0	1.0	市道高校5号線 左側
No. 2+5.0	1.0	市道高校5号線 右側
小 計	3.0	
合 計	3.0	

単位数量計算書

細別：プレキャストU型側溝
規 格：PU3-300A

10 m当り

略 図



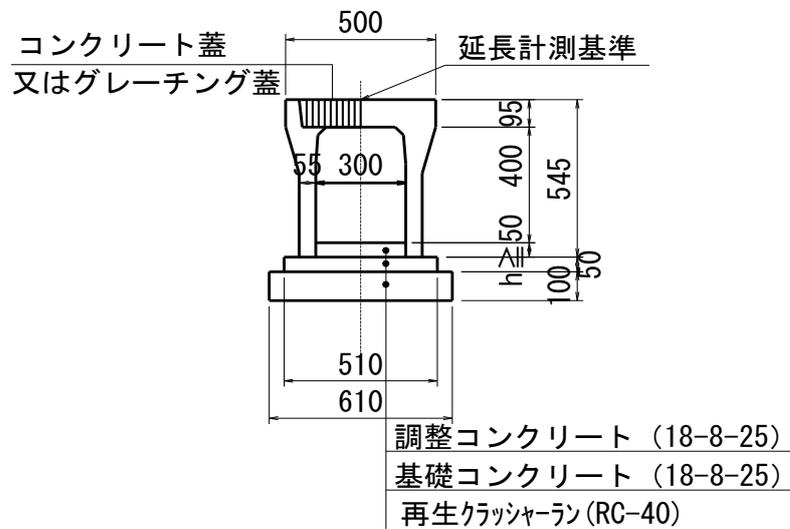
材料/規格	算 式	数 量
基礎碎石	新潟県土木部標準設計図集より	
RC-40 t=100	A= 0.56	0.6 m ²
敷モルタル	新潟県土木部標準設計図集より	
	V= 0.11	0.11 m ³
U型側溝	新潟県土木部標準設計図集より	
PU3-300A	N= 4.99	4.99 個

単位数量計算書

細 別：自由勾配側溝
規 格：B300×C400

10 m当り

略 図



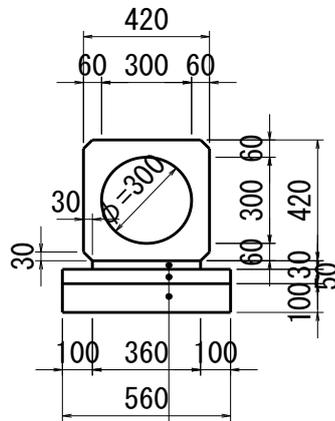
材 料 / 規 格	算 式	数 量
基礎砕石 RC-40 t=100	$0.610 \times 10.000 = 6.100$	6.1 m ²
基礎コンクリート 18-8-25	$0.510 \times 0.050 \times 10.000 = 0.255$	0.3 m ³
型枠	$0.050 \times 10.000 \times 2 = 1.000$	1.0 m ²
自由勾配側溝 B300×H400×L2000	$10.000 \div 2.000 = 5.000$	5 個
	※ 調整コンクリートは別途計算	

単位数量計算書

細 別：遠心ボックスカルバート
規 格：D300

10.000m当り

略 図



敷モルタル
基礎コンクリート (18-8-25)
再生クラッシャーラン (RC-40)

材 料 / 規 格	算 式	数 量
基礎砕石	$0.560 \times 0.100 \times 10.000 = 0.560$	
再生クラッシャーラン (RC-40)、t=10cm]		0.6 m ²
基礎コンクリート 18-8-25	$0.560 \times 0.050 \times 10.000 = 0.280$	0.3 m ³
型枠	$0.050 \times 10.000 \times 2 = 1.000$	1.0 m ²
モルタル	$0.360 \times 0.030 \times 10.000 = 0.108$	0.1 m ³
遠心ボックスカルバート D300	$10.000 \div 2.400 = 4.167$	4.2 m

数量計算書

種 別：構造物取壊し工
 ブロック：市道高校5号線
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物	旧構造物撤去図より ⑤集水桝 (M1-400×400×500 コンクリート蓋 N=1) $V2 = 0.288 \times 1 = 0.29$ ⑦土留擁壁 L=7.1m $V4 = 0.059 \times 7.1 = 0.42$ ⑧境界ブロック L=5.0m $V5 = 0.023 \times 5.0 = 0.12$ 合計 $V = 0.29 + 0.42 + 0.12 = 0.83$	0.8 m ³
コンクリート構造物取壊し 鉄筋構造物	旧構造物撤去図より ②U型側溝PU3-300A L=1.15m $V2 = 0.128 \times 1.15 = 0.15$ ③ヒューム管φ300 L=4.6 m $V3 = 0.031 \times 4.6 = 0.14$ 合計 $V = 0.15 + 0.14 = 0.29$	0.3 m ³
舗装版切断 アスファルト舗装版厚t=5cm	旧構造物撤去図より (1)-1 L= 4.1 (1)-2 L= 9.0 (1)-3 L= 4.0 (1)-4 L= 18.8 (5) L= 5.0 合計 $L = 4.1 + 9 + 4 + 18.8 + 5 = 40.9$	40.9 m
舗装版破碎 アスファルト舗装版t=5cm	旧構造物撤去図より アスファルト版① A= 1.15 アスファルト版⑤ A= 287.64 計 $A = 1.15 + 287.64 = 288.79$	288.8 m ²

数量計算書

種 別：運搬処理工
 ブロック：市道高校5号線
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
殻運搬 無筋コンクリート	構造物取壊し工より $V = 0.8\text{m}^3$ $J = 0.8 \times 2.35\text{t} = 1.88$	0.8 m ³
殻運搬 鉄筋コンクリート	構造物取壊し工より $V = 0.3\text{m}^3$ $J = 0.3 \times 2.50\text{t} = 0.75$	0.3 m ³
殻運搬 アスファルト舗装 殻	構造物取壊し工より $V = 288.8 \times 0.05 = 14.44$ $J = 14.44 \times 2.35\text{t} = 33.93$	14.4 m ³

数量計算書

種 別：アスファルト舗装工
 ブロック：市道高校5号線
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
下層路盤(車道・路肩部) 再生クレッシャーランARC-40, t=12cm	舗装参考図より ④ A1= 1.23m ² ⑤ A2= 338.11m ² 合計 $1.23 + 338.11 = 339.34$	339.3 m ²
上層路盤(車道・路肩部) 粒度調整碎石M-40, t=10cm	舗装参考図より ④ A1= 1.23m ² ⑤ A2= 338.11m ² 合計 $1.23 + 338.11 = 339.34$	339.3 m ²
表層(車道・路肩部) ⑤密粒度アスコン(新20FH) t=5cm	舗装参考図より ④ A1= 1.23m ² ⑤ A2= 338.11m ² 合計 $1.23 + 338.11 = 339.34$	339.3 m ²
オーバーレイ工 表層(車道・路肩部) ⑨密粒度アスコン(13F) t=1cm	オーバーレイ面積 NO.0-3.33 W=4.01m NO.0 W=4.01m NO.1 W=2.43m NO.1+5.18 W=0.00m $(4.01 + 4.01) \div 2 \times 3.33 + (4.01 + 2.43) \times 10.04 + (2.43 + 0.00) \times 5.18 = 90.60$ オーバーレイ体積 NO.0-3.33 A=0.05m ² NO.0 A=0.05m ² NO.1 A=0.02m ² NO.1+5.18 A=0.00m ² $(0.05 + 0.05) \div 2 \times 3.33 + (0.05 + 0.02) \div 2 \times 10.04 + (0.02 + 0.00) \div 2 \times 5.18 = 0.57$ オーバーレイ平均厚 $t = 0.57 \div 90.60 = 0.01$	90.6 m ²

交通誘導員算出表

工事名： 市道高校5号線道路改良工事

施工延長 L= 107.3 m

工種	適用	単位	数量(A)	標準作業量(B)	作業日数:日(A/B)
土工					
床掘り	1m以上2m未満	m ³	294.200	150	1.961
土砂等運搬(残土)	標準、山積0.45m ³	m ³	294.200	56	5.254
土砂等運搬(山砂)	標準、山積0.45m ³	m ³	149.200	37	4.032
路床盛土	2.5m未満	m ²	141.800	43	3.298
排水構造物工					
落蓋式側溝300型	1,000kg/個以下	m	150.800	43	3.507
自由勾配側溝	1,000kg/個以下	m	28.300	27	1.048
蓋設置(グレーチング) 落蓋側	40kg/枚以下	枚	14.000	200	0.070
蓋設置(コンクリート)	170kg/枚以下	枚	287.000	120	2.392
集水柵	600kg超え800kg以下	基	3.000	3	1.000
構造物取壊工					
構造物取壊し工	無筋構造物・機械施工	m ³	0.800	19	0.042
	鉄筋構造物・機械施工	m ³	0.300	11	0.027
殻運搬(無筋Co)	無筋コンクリート	m ³	0.800	48	0.017
殻運搬(有筋・二次製品Co)	有筋・二次製品コンクリート	m ³	0.300	39	0.008
舗装版撤去工					
As舗装版切断工	15cm以下	m	47.700	203	0.235
As舗装版破碎積込	破碎作業	m ²	288.800	260	1.111
As舗装版破碎積込	積込作業	m ²	288.800	470	0.614
殻運搬(As)	機械積込、騒音対策必要	m ²	14.400	48	0.300
舗装工					
下層路盤 t=120mm		m ²	339.300	940	0.361
上層路盤 t=100mm		m ²	339.300	940	0.361
表層(⑤密粒度As) t=50mm		m ²	339.300	2300	0.148
オーバーレイ(⑤密粒度As) t=10mm		m ²	90.600	1300	0.070
合 計					25.855

≒ 26.00

誘導員 2人配置 × 26.0 = **52.00 人日**

特記仕様書

- 施工条件総括表
- 建設副産物に関する特記仕様書
- 再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン特記仕様書
- 工事实績情報システムに関する特記仕様書
- 現場代理人の常駐義務緩和に関する特記仕様書

施工条件総括表

下記項目、事項のうち○印欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。
 なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、甲（胎内市）と協議し、適切な措置を講ずるものとする。

明示項目	施 工 条 件
I 工 程 関 係	1. 関連する別途発注工事あり
	2. 施工時期、時間、方法の制限あり ・時 期： ・時 間： ・方 法：
	3. 関係機関協議による工程条件あり ・協 議 内 容： ・完了予定時期：
	4. その他 消雪パイプの点検時期に散水できるよう施工すること
II 用 地 関 係	1. 工事用地等の未処理部分あり ・処理見込時期： ・区 間：
	2. 仮設ヤードの指定あり ・場 所： ・期 間：
	3. その他
III 公 害 対 策 関 係	1. 公害防止の制限あり（騒音・振動、排出ガス、粉じん、水質等） ・施工方法： ・作業時間：

明示項目	施工条件
Ⅲ公害対策関係	2. 家屋等の調査の必要性あり ・方法： ・範囲： 3. その他
Ⅳ安全対策関係	1. 交通安全施設等の指定あり ・交通誘導員： 2人/日 必要日数 26.0日 警察等関係機関との協議により、交通処理方法等の変更が生じた場合や現地により、これによりがたい場合は、監督員と協議すること。（配置数の変更については別途協議） ・その他施設等： 2. 近接作業制限あり（鉄道、ガス、水道、電気、電話等） ・内容： ・工法制限： ・作業時間制限： 3. 発破作業あり ・保安設備及び保安要員： ・防護工： ・作業時間制限： 4. 防護施設（落石、雪崩、土砂崩落等） ・内容： 5. その他
Ⅴ工事用道路関係	1. 一般道路を搬入路としての使用制限あり ・搬入経路： ・期間： ・使用後の処置： 2. 一般道路の占用 ・期間：工事中 ・規制条件：車両通行止め ・時間制限：夜間交通開放

明示項目	施工条件
V 工事用道路関係	3. 仮設道路設置 ・工法指定の有無： ・用地関係： ・安全施設： ・工事完了後の「存置」または「撤去」： ④. その他 各集落の区長、地元関係者等と調整を図ること
VI 仮設備関係	1. 仮設備の指定あり 2. 仮設備の条件指定あり 3. 仮設構造物の転用，兼用あり ・工種： ・内容： 4. イメージアップあり ・内容： 5. その他
VII 残土・産業廃棄物関係	④. 別紙「建設副産物に関する特記仕様書」のとおり

明示項目	施工条件
Ⅷ工事支障物件等	1. 占有支障物件あり（電気、電話、水道、ガス等） ・内容：各種物件の位置関係を事前に確認すること ・移設、撤去、防護方法等： ・時期： 2. 占有物件重複施工あり ・内容： 3. その他 各種物件の移設等については各管理者と調整を図ること
Ⅸ排水工（濁水処理含む）	1. 濁水、湧水処理等の特別な対策あり ・内容：
X薬液注入関係	1. 薬液注入工法あり ・別紙条件明示による
XIその他	1. 現場発生材あり ・品名： ・納入場所： 2. 支給品（土砂） ・土取り場： ・運搬距離： 3. 品質証明の必要あり ・標準仕様書第1編（章）1-1-24による 4. その他 ・胎内市が発注する工事の施工及び管理は「新潟県土木工事標準仕様書」に準ずるものとする。

明示項目	施工条件					
XII 排出ガス対策型建設機械	<p>1. 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付建設省経機発第249号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、あるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着（黒煙浄化装置付）することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。ただし、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。</p> <p>排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督職員に提出するものとする。</p> <table border="1" data-bbox="517 504 1800 1182"> <thead> <tr> <th data-bbox="517 504 1520 541">機 種</th> <th data-bbox="1520 504 1800 541">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="517 541 1520 1182"> 一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン </td> <td data-bbox="1520 541 1800 1182"> ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。 </td> </tr> </tbody> </table>		機 種	備 考	一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。
機 種	備 考					
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。					
XIII 施工方法等	<p>2. 排出ガス対策型建設機械（第2次基準）を標準としている施工においては、これを積極的に使用し普及促進に努めること。</p> <p>・施工条件総括表、図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書に特別に定める場合を除き、仮設、施工方法その他工事目的物を完成するために必要な手段は、受注者の責任において定める。（建設工事請負基準約款1条第3項による）</p>					

建設副産物に関する特記仕様書

1. 再生資材の利用

下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

再生資材名	規格	使用箇所	備考
As 再生クラッシャーラン	ARC-40(RC 混合)	路盤	
再生クラッシャーラン	RC-40	構造物基礎	

2. 建設発生土の利用

盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。

発注機関	工事名	発生場所	施工会社名・連絡先	備考

3. 建設発生土の搬出

工事の施工により発生する建設発生土処理は、下記により積算している。

搬出先	未定		
搬出先地名			
連絡先			
設計運搬距離	L=3.5 km以下		
受入時間			
設計受入費用			
仮置場所の有無			
備考	要協議		

建設発生土改良土プラントへ土砂を運搬処理する場合、上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。

なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものではない事項についてはこの限りではない。

注) 受入先が建設発生土改良プラントの場合、搬出先欄には「プラント」と記載し、搬出先地名、連絡先の欄は記入しない。

4. 建設廃棄物の搬出

工事の施工により発生する廃棄物は、下記により積算している。

搬出する廃棄物名	アスファルト殻	コンクリート殻(無筋)	コンクリート殻(有筋)	
設計運搬距離	L=3.5 km以下	L=3.3 km以下	L=3.3 km以下	
受入時間				
設計受入費用	1,500 円	1,500 円	2,000 円	
備考	円/t	円/t	円/t	

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

5. 建設リサイクル法の対象工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、法第 18 条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

6. 自ら産業廃棄物を運搬搬出する以外は委託契約書の写しを提出すること。

7. 協議について

建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事業により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに発注者に報告し、協議すること。

再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン特記仕様書

建設工事に伴い発生する建設廃材を破砕または混合して、製造する再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン(以下「再生クラッシャーラン等」という。)の性状についてについて、次のとおり規定する。

なお、再生クラッシャーランを構造物の基礎材等として使用する場合についてもこの定めとする。

1. 材料

1-1

①再生クラッシャーラン(RC-40)

セメントコンクリート廃材から製造した再生骨材および路盤再生骨材(路盤発生材を必要に応じて破砕、分級して製造した骨材)を単独または相互に組み合わせ、必要に応じてこれらに補足材を加えて、所要の品質が得られるように調整した材料をいう。

②アスファルト再生クラッシャーラン(ARC-40)

再生クラッシャーラン(RC-40)もしくはクラッシャーラン(C-40)を母材とし、グリズリアンダー材を混合したものをいう。アスファルト再生クラッシャーランには、再生クラッシャーラン(RC-40)を母材とする「RC混合」とクラッシャーラン(C-40)を母材とする「C混合」がある。

1-2

再生クラッシャーラン等は、ゴミ、泥、有機物、プラスチック、金属、ガラス、陶磁器、レンガ、瓦等を有害量含んではない。

1-3

再生クラッシャーラン等の最大粒径については、最大40mmと定める。

2. 品質

再生クラッシャーラン等の品質規格ならびに品質管理については、新材のクラッシャーランに準じるものとする。

2-1(品質)

路盤材に使用する再生クラッシャーラン等の修正CBR、塑性指数、グリズリアンダー材の混入率は次表を標準とし、舗装の構造設計に用いる等値換算係数(下層路盤)は0.25とする。

材 料	修正 CBR	PI(塑性指数)	グリスリアンダー材の混入率
再生クラッシャーラン	30%以上	6以下	—
アスファルト再生クラッシャーラン	40%以上	6以下	質量配合 40%以下

[注]

(1) 再生クラッシャーラン等に用いるセメントコンクリート再生骨材は、すりへり減量が50%以下でなければならない。試験方法はロサンゼルスすりへり減量試験(粒度は道路用砕石S-13(13~5mm)のもの)とする。

(2) 再生クラッシャーラン等の材料として路盤再生骨材もしくは路盤発生材を用いる場合のみPIの規定を適用する。

2-2(粒度範囲)

再生クラッシャーラン等の粒度は[JIS A 5001]道路用砕石の規定に準じ、粒度範囲は次表による。

粒度の範囲(mm)/ふるい目(mm)		RC-4(40~0)	ARC-4(40~0)
通 過 質 量 百 分 率 (%)	53.00	100	100
	37.50	95~100	95~100
	31.50	—	—
	26.50	—	—
	19.00	50~80	50~80
	13.20	—	—
	4.75	15~40	15~40
	2.36	5~25	5~25

[注]粒度は、モルタル粒などを含んだ解砕されたままのみかけの骨材粒度を使用する。

工事实績情報システムに関する特記仕様書

請負者は、工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報サービス(コリンズ)に基づき、工事实績情報を作成し監督員の確認を受けたうえ、登録機関に登録申請をしなければならない。

工事实績情報登録の期限および内容は、新潟県土木工事標準仕様書に基づき以下のとおりとする。

- ① 登録対象は、工事請負代金額 500 万円以上の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。
- ② 受注・変更・完成・訂正時に「登録のための確認のお願い」を作成し監督員の確認を受けたうえ、登録申請をしなければならない。
- ③ 受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ④ 変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ⑤ 完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ⑥ 訂正時は適宜、登録申請をしなければならない。
- ⑦ 変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。

なお、変更時と工事完成時の間が 10 日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できる。

現場代理人の常駐義務緩和に関する特記仕様書

建設工事(建設業法(昭和24年法律第100号)第2条第1項に定める建設工事をいう。)の施工において適用する胎内市財務規則(平成17年規則第48号)別記1建設工事請負基準約款第10条第3項に基づく「現場代理人の常駐義務」の緩和に関する取扱いについて、必要な事項を定めるものとする。

1. 常駐を要しない期間

実質的に現場が稼働していない以下に掲げる期間においては、現場代理人は、現場への常駐を要しないものとする。
なお、常駐を要しない具体的な期間については、監督員と現場代理人が協議の上、工事打合簿において定めるものとする。

- (1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (2) 工事の全部の施工を一時中止している期間
- (3) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- (4) 現場が完了し竣工検査までの間など、工事現場において作業が行われていない期間

2. 兼務を認める対象工事

以下に掲げる要件をすべて満たす工事を合計で5件まで兼務することができる。

- (1) 本市が発注した工事であること
- (2) 主任技術者を兼務しない場合及び当初請負金額が一件3500万円未満であること
- (3) 兼務しようとする工事の当初請負金額の合計が7000万円未満であること
- (4) 常に工事現場間の連絡が取れる体制にあること

3. 兼務の承認

現場代理人兼務の承認にあたっては、工事現場内の管理等の現場代理人として職務の遂行に支障がないと判断されたときに承認するものであり、以下の(1)から(3)により承認までの事務を行う。

- (1) 現場代理人の兼務を希望する事業者は「現場代理人兼務承認申請書」(様式第1号)を新たに現場代理人の配置(兼務)をさせようとする工事の契約

書提出時に財政課に提出する。

- (2) 市は、現場代理人兼務承認申請書に基づき、上記「3 兼務を認める対象工事」の要件をすべて満たしていることを確認する。なお、発注者が安全管理上等の理由により、兼務を認めることが適当でないとは判断した場合は、兼務を認めないものとする。
- (3) 市は、兼務の可否を「現場代理人兼務承認（不承認）通知書」（様式第2号）により事業者へ通知する。この通知は、申請書を受理した日の翌日から起算して7日以内に行うものとする。

4. 常駐義務緩和中の注意事項

以下に掲げる事項を遵守すること。なお、不備が認められたときは、現場代理人兼務の承認を取り消す場合がある。

- (1) 発注者との連絡体制が確保されていること
- (2) 兼務期間中は、兼務を承認したいずれかの工事現場に常駐していること
- (3) 現場代理人が他の工事現場にて職務に従事している間、不在となる工事現場においては、連絡体制の整備を確実にを行うとともに、各現場の施工管理・安全管理等について、万全を期すこと
- (4) 本要領を適用する工事においても、約款第10条第5項の規定により、現場代理人と主任技術者等を兼ねることは可能である。ただし、主任技術者等は建設業法の規定により「専任義務」が課せられる場合があるので、現場代理人が管理技術者等を兼ねる場合は、建設業法違反とならないよう注意すること。

5. その他

- (1) 増額の変更契約に伴う取扱い

増額の変更契約により請負金額の合計が3500万円以上になった場合、または兼務している工事の合計が7000万円以上となった場合でも、そのことを理由とした兼務の取消しは行わない。

「週休2日適用工事(現場閉所)」(令和7年4月)特記仕様書

本工事は、受注者が工事着手前に発注者に対して月単位の週休2日(現場閉所)に取り組む旨を協議した上で工事を実施する「週休2日適用工事(現場閉所)」受注者希望方式の対象案件である。なお、通期の週休2日(現場閉所)について、受注者は協議にかかわらず取り組むものとする。

通期の4週8休以上(現場閉所率28.5%(8日/28日)以上の水準に達する状態)を前提に、補正対象経費に通期の週休2日補正係数を乗じて予定価格を作成している。

受注者は、「「週休2日適用工事(現場閉所)」(令和7年4月)実施要領」に基づき、月単位の週休2日(現場閉所)の取組の希望の有無を工事着手前に、監督員と打合せ簿により協議するものとする。

現場閉所の達成状況より、月単位を希望して月単位の4週8休以上を達成した場合は、月単位の週休2日補正係数に設計変更する。月単位を希望して月単位の4週8休に満たない場合、月単位を希望せずに月単位の4週8休以上を達成した場合は、通期の週休2日補正係数のままとする。通期の4週8休に満たない場合は、補正分を減額変更するものとする。

実施要領等のデータは、胎内市ホームページから入手できる。

「熱中症対策に資する現場管理費の補正」特記仕様書

本工事は、「熱中症対策に資する現場管理費の補正」の試行対象案件である。
受注者は、受注後速やかに「熱中症対策に資する現場管理費の補正」の試行希望の有無について打合せ簿により監督員と協議を行うものとする。

協議により試行する場合は「熱中症対策に資する現場管理費の補正」試行実施要領に基づき行うものとする。

位置図



中条高等学校

ダイユーエイト

御園

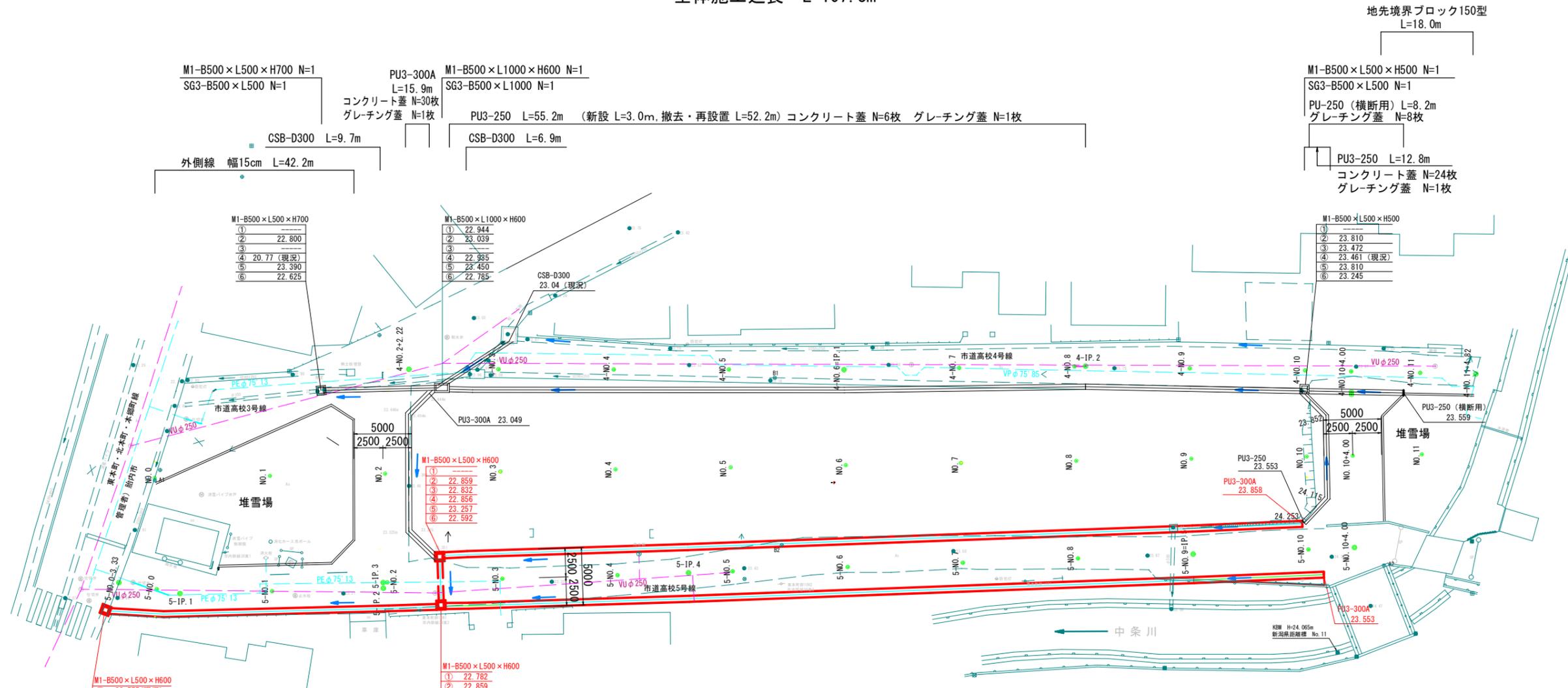


市道高校4号線他測量・設計業務委託 平面図

A1 S=1:200
A3 S=1:400

胎内市東本町地内

全体施工延長 L=107.3m



地先境界ブロック150型
L=18.0m

M1-B500×L500×H700 N=1
SG3-B500×L500 N=1
PU3-300A L=15.9m
コンクリート蓋 N=30枚
グレーチング蓋 N=1枚
CSB-D300 L=9.7m
M1-B500×L1000×H600 N=1
SG3-B500×L1000 N=1
PU3-250 L=55.2m (新設 L=3.0m, 撤去・再設置 L=52.2m) コンクリート蓋 N=6枚 グレーチング蓋 N=1枚
CSB-D300 L=6.9m

M1-B500×L500×H500 N=1
SG3-B500×L500 N=1
PU-250 (横断用) L=8.2m
グレーチング蓋 N=8枚
PU3-250 L=12.8m
コンクリート蓋 N=24枚
グレーチング蓋 N=1枚

M1-B500×L500×H700
① 22.800
② 22.800
③ 20.77 (現況)
④ 23.390
⑤ 22.625

M1-B500×L1000×H600
① 22.944
② 23.039
③ 22.985
④ 23.450
⑤ 22.785

M1-B500×L500×H500
① 23.810
② 23.472
③ 23.461 (現況)
④ 23.810
⑤ 23.245

M1-B500×L500×H600
① 22.859
② 22.832
③ 22.856
④ 23.257
⑤ 22.592

M1-B500×L500×H600
① 22.575 (現況)
② 22.575
③ 22.572 (現況)
④ 22.97 (現況)
⑤ 22.305

M1-B500×L500×H600
① 22.782
② 22.859
③ 22.758
④ 23.257
⑤ 22.592

自由勾配側溝 B300-C400 L=28.3m 右側
コンクリート蓋 N=54枚 グレーチング蓋 N=2枚

M1-B500×L500×H600 N=1
SG3-B500×L500 N=1

CSB-D300 L=3.7m

PU3-300A L=74.5m 左側 コンクリート蓋 N=142枚 グレーチング蓋 N=7枚

PU3-300A L=76.3m 右側 コンクリート蓋 N=145枚 グレーチング蓋 N=7枚

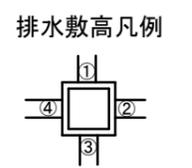
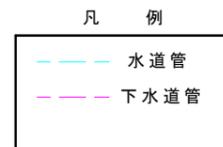
M1-B500×L500×H600 N=1 左側
SG3-B500×L500 N=1

M1-B500×L500×H600 N=1 右側
SG3-B500×L500 N=1

取付道路 W=5.0m L=14.2m

取付道路 W=5.0m L=15.0m

横断管閉塞工
間詰めコンクリート



令和7年度	工事番号	土0705
市道高校5号線	胎内市東本町地内	
市道高校5号線道路改良工事		
平面図		
縮尺	図面全 11 葉の 1	
測量		令和 年 月 日
設計		令和 年 月 日
胎内市地域整備課		

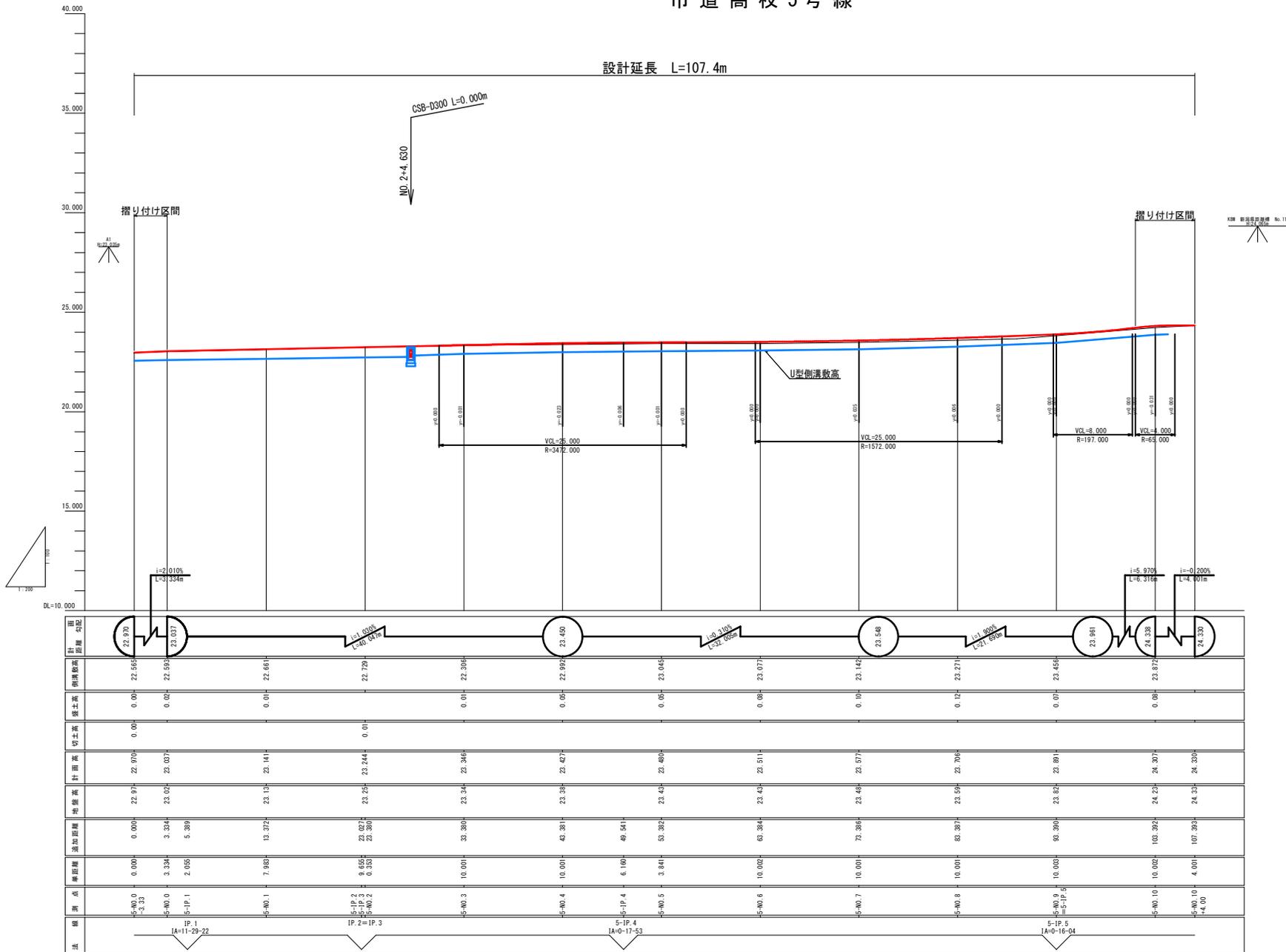
縦断面図

A1 V=1:100
A1 H=1:200

A3 V=1:200
A3 H=1:400

市道 高校5号線

設計延長 L=107.4m



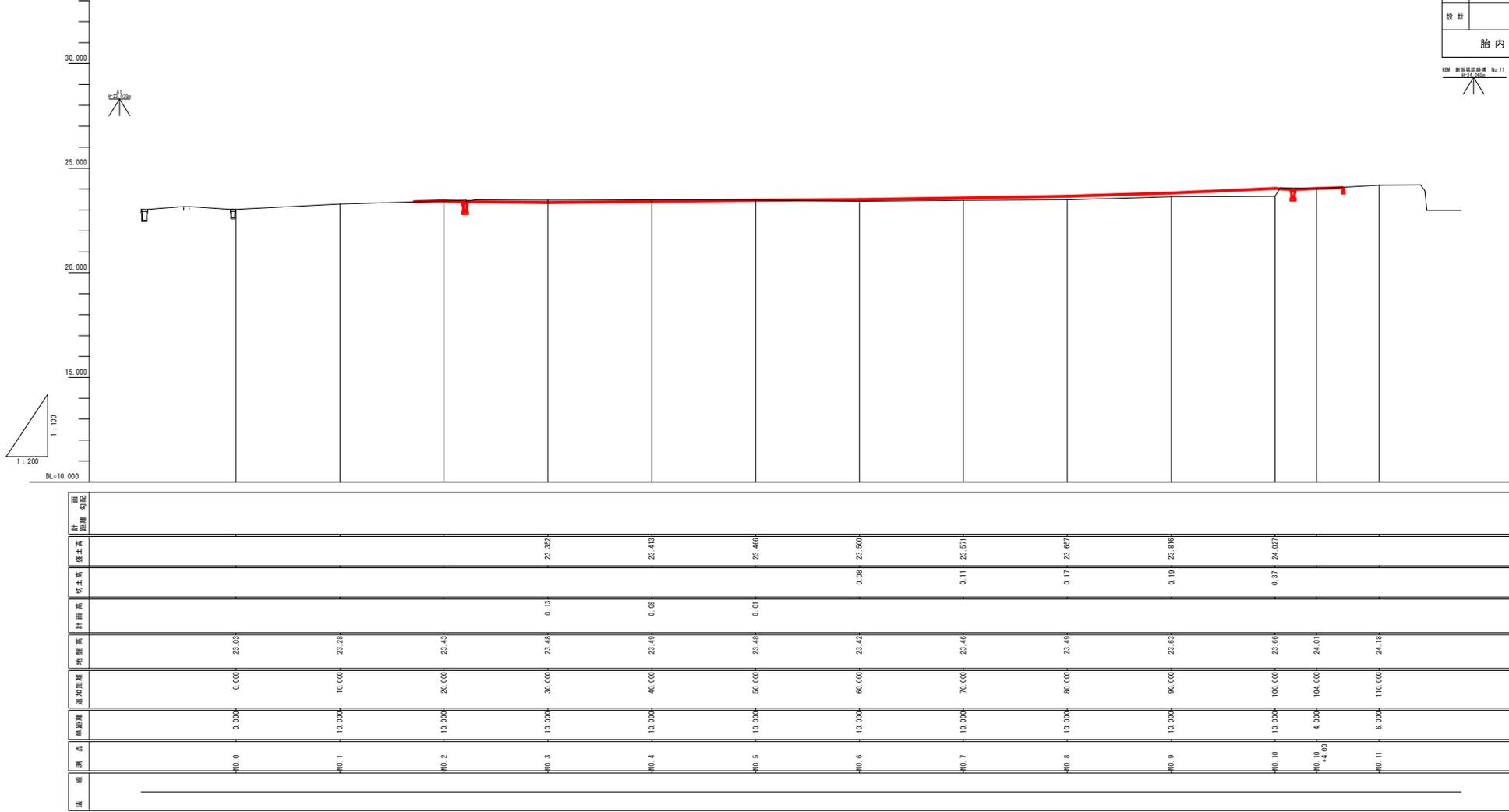
計測位置	22.970	22.970	23.037	23.460	23.548	23.891	24.338	24.330
側溝設置	22.565	22.565	22.594	22.729	23.077	23.142	23.456	23.872
竣工高さ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
切土高	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計測高さ	22.970	23.037	23.244	23.346	23.511	23.677	23.706	24.330
地盤高さ	22.970	23.037	23.141	23.427	23.460	23.577	23.706	24.330
追加距離	0.000	3.334	5.389	10.000	10.000	10.000	10.000	10.000
構造距離	0.000	3.334	2.055	8.655	0.355	10.000	10.000	10.000
標高	-540.0	-540.0	-540.1	-540.2	-540.3	-540.4	-540.5	-540.6
標高	-3.33	3.334	2.055	8.655	0.355	10.000	10.000	10.000
IP	IP.1	IP.2	IP.3	IP.4	IP.5	IP.6	IP.7	IP.8
区間	1A-11-29-22	1A-9-17-53	1A-5-16-04					

令和7年度	工事番号	土0705
市道高校5号	⑧ 街内	町 東本町 地内
市道高校5号線道路改良工事		
縦断面図 (市道高校5号線)		
縮尺	図面全 11	葉の 2
測量		令和 年 月 日
設計		令和 年 月 日
胎内市地域整備課		

縦断面図 (盛土) A1 V=1:100 A3 V=1:200 A1 H=1:200 A3 H=1:400

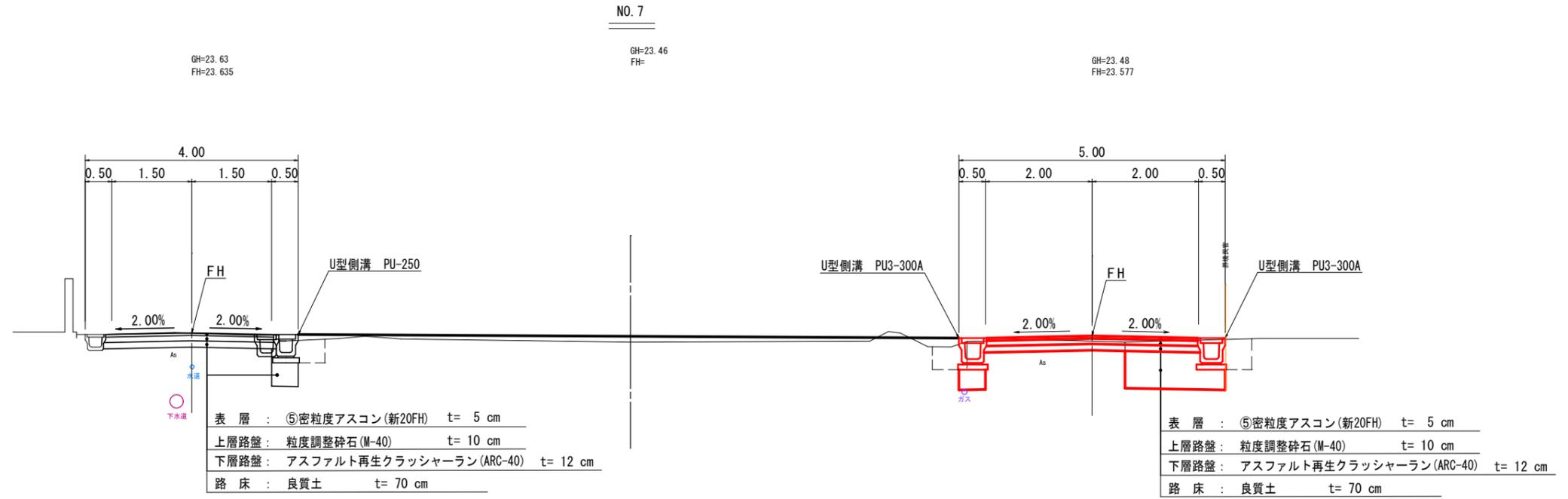
令和7年度 工事番号 土0705	
市道高校5号 筋	胎内 郡 町 地内 筋 村
市道高校5号線道路改良工事	
縦断面図 (盛土)	
縮尺	図面全 11 葉の 3
測量	令和 年 月 日
設計	令和 年 月 日
胎内市地域整備課	

標準断面図 No. 11



DL=10.000

標準横断面図 A1 S=1:50
A3 S=1:100



DL=20.000

令和7年度	工事番号	土0705
市道高校5号	胎内町	東本町地内
市道高校5号線道路改良工事		
標準横断面図		
縮尺	図示	図面全 12 葉の 5
測量		令和 年 月 日
設計		令和 年 月 日
胎内市地域整備課		

横断面図(その1)

A1 S=1:100
A3 S=1:200

測点	4-NO.3	
掘削土砂	1.7m ²	
路体盛土	-m ²	
路床盛土	-m ²	
床掘り排水 b<1.0	0.7m ²	
埋戻し排水 b<1.0	0.5m ²	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m ²

NO.3

GH=23.43
FH=23.428

GH=23.48
FH=

GH=23.34
FH=23.346

測点	5-NO.3	
掘削土砂	2.9m ²	
路体盛土	-m ²	
路床盛土	-m ²	
床掘り排水 b<1.0	0.7m ²	
埋戻し排水 b<1.0	0.6m ²	
盛土 その他	-m ²	
間詰コンクリート	-m ²	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m ²

測点	4-NO.6	
掘削土砂	1.5m ²	
路体盛土	-m ²	
路床盛土	-m ²	
床掘り排水 b<1.0	0.2m ²	
埋戻し排水 b<1.0	0.2m ²	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m ²

GH=23.57
FH=23.530

NO.6

GH=23.42
FH=

GH=23.43
FH=23.511

測点	5-NO.6	
掘削土砂	2.8m ²	
路体盛土	-m ²	
路床盛土	-m ²	
床掘り排水 b<1.0	0.6m ²	
埋戻し排水 b<1.0	0.6m ²	
盛土 その他	-m ²	
間詰コンクリート	-m ²	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m ²

DL=20.000

*暗渠工の土工は別途。

DL=20.000

測点	4-NO.2	
掘削土砂	-m ²	
路体盛土	-m ²	
路床盛土	-m ²	
床掘り排水 b<1.0	-m ²	
埋戻し排水 b<1.0	-m ²	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m ²

NO.2

GH=23.43
FH=

GH=23.25
FH=23.244

測点	5-NO.2	
掘削土砂	1.9m ²	
路体盛土	-m ²	
路床盛土	-m ²	
床掘り排水 b<1.0	0.4m ²	
埋戻し排水 b<1.0	0.3m ²	
盛土 その他	-m ²	
間詰コンクリート	-m ²	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m ²

測点	4-NO.5	
掘削土砂	1.6m ²	
路体盛土	-m ²	
路床盛土	-m ²	
床掘り排水 b<1.0	0.3m ²	
埋戻し排水 b<1.0	0.3m ²	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m ²

GH=23.53
FH=23.523

NO.5

GH=23.48
FH=

GH=23.43
FH=23.480

測点	5-NO.5	
掘削土砂	2.4m ²	
路体盛土	-m ²	
路床盛土	-m ²	
床掘り排水 b<1.0	0.6m ²	
埋戻し排水 b<1.0	0.6m ²	
盛土 その他	-m ²	
間詰コンクリート	-m ²	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m ²

DL=20.000

*暗渠工の土工は別途。

*取付道路の土工は別途。

DL=20.000

測点	4-NO.1	
掘削土砂	-m ²	
路体盛土	-m ²	
路床盛土	-m ²	
床掘り排水 b<1.0	-m ²	
埋戻し排水 b<1.0	-m ²	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m ²

NO.1

GH=23.28
FH=

GH=23.13
FH=23.141

測点	5-NO.1	
掘削土砂	0.9m ²	
路体盛土	-m ²	
路床盛土	-m ²	
床掘り排水 b<1.0	0.0m ²	
埋戻し排水 b<1.0	-m ²	
盛土 その他	-m ²	
間詰コンクリート	0.04m ²	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	2.43m	0.02m ²

測点	4-NO.4	
掘削土砂	1.8m ²	
路体盛土	-m ²	
路床盛土	-m ²	
床掘り排水 b<1.0	0.3m ²	
埋戻し排水 b<1.0	0.3m ²	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m ²

GH=23.46
FH=23.469

NO.4

GH=23.49
FH=

GH=23.38
FH=23.427

測点	5-NO.4	
掘削土砂	2.7m ²	
路体盛土	-m ²	
路床盛土	-m ²	
床掘り排水 b<1.0	0.6m ²	
埋戻し排水 b<1.0	0.6m ²	
盛土 その他	-m ²	
間詰コンクリート	-m ²	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m ²

DL=20.000

測点	4-NO.0	
掘削土砂	-m ²	
路体盛土	-m ²	
路床盛土	-m ²	
床掘り排水 b<1.0	-m ²	
埋戻し排水 b<1.0	-m ²	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m ²

NO.0

GH=23.03
FH=

GH=23.02
FH=23.037

測点	5-NO.0	
掘削土砂	0.7m ²	
路体盛土	-m ²	
路床盛土	-m ²	
床掘り排水 b<1.0	0.1m ²	
埋戻し排水 b<1.0	-m ²	
盛土 その他	-m ²	
間詰コンクリート	0.05m ²	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	4.01m	0.05m ²

DL=20.000

DL=20.000

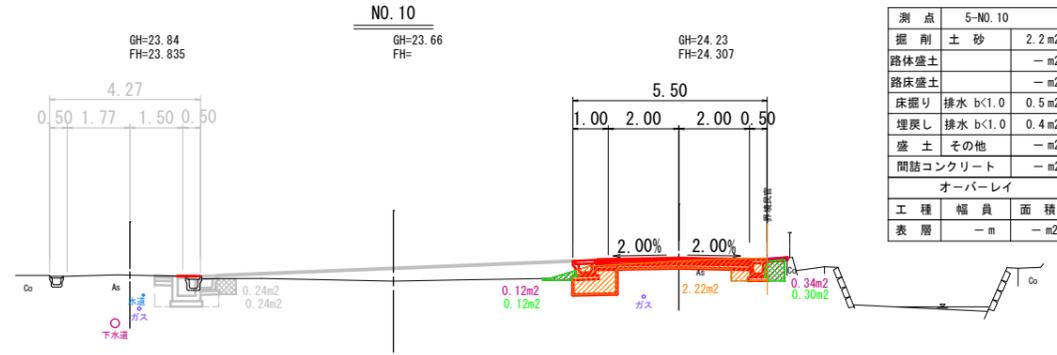
表層 オーバーレイ

令和7年度 工事番号 土0705	
市道高校5号 筋 胎内 町 東本町 地内	
市道高校5号線道路改良工事	
横断面図(その1)	
縮尺	図示
図面	11 葉の 5
測量	令和 年 月 日
設計	令和 年 月 日
胎内市地域整備課	

横断面図(その2)

A1 S=1:100
A3 S=1:200

測点	4-NO.10	
掘削土砂	-m2	
路体盛土	-m2	
路床盛土	-m2	
床掘り排水 b<1.0	-m2	
埋戻し排水 b<1.0	-m2	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m2

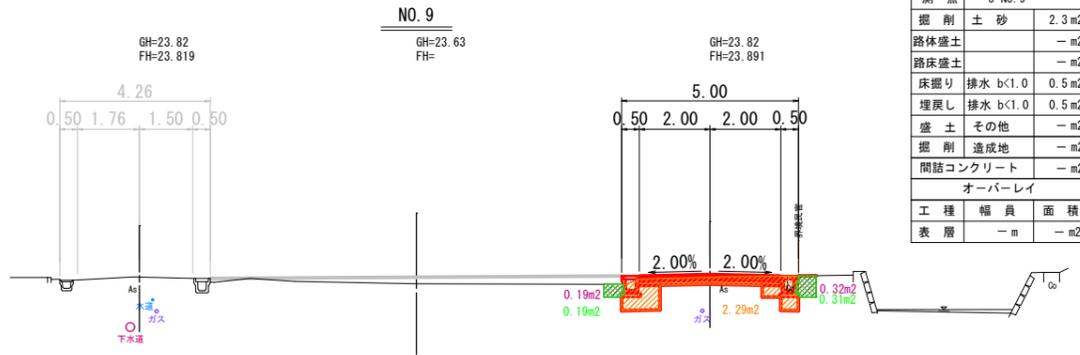


測点	5-NO.10	
掘削土砂	2.2m2	
路体盛土	-m2	
路床盛土	-m2	
床掘り排水 b<1.0	0.5m2	
埋戻し排水 b<1.0	0.4m2	
盛土 その他	-m2	
間詰コンクリート	-m2	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m2

DL=20.000

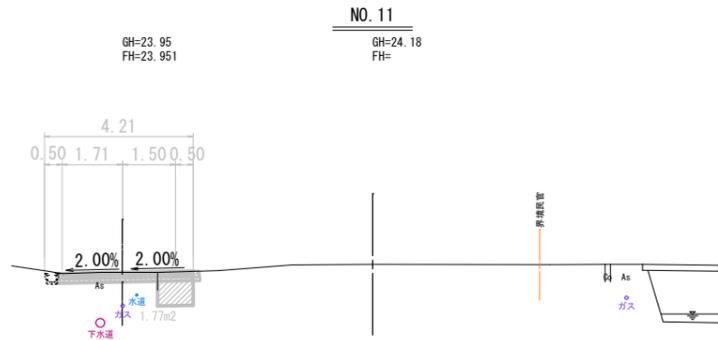
*集水樹の土工は別途。

測点	4-NO.9	
掘削土砂	-m2	
路体盛土	-m2	
路床盛土	-m2	
床掘り排水 b<1.0	-m2	
埋戻し排水 b<1.0	-m2	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m2



測点	5-NO.9	
掘削土砂	2.3m2	
路体盛土	-m2	
路床盛土	-m2	
床掘り排水 b<1.0	0.5m2	
埋戻し排水 b<1.0	0.5m2	
盛土 その他	-m2	
掘削 造成地	-m2	
間詰コンクリート	-m2	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m2

測点	4-NO.11	
掘削土砂	1.8m2	
路体盛土	-m2	
路床盛土	-m2	
床掘り排水 b<1.0	-m2	
埋戻し排水 b<1.0	-m2	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m2

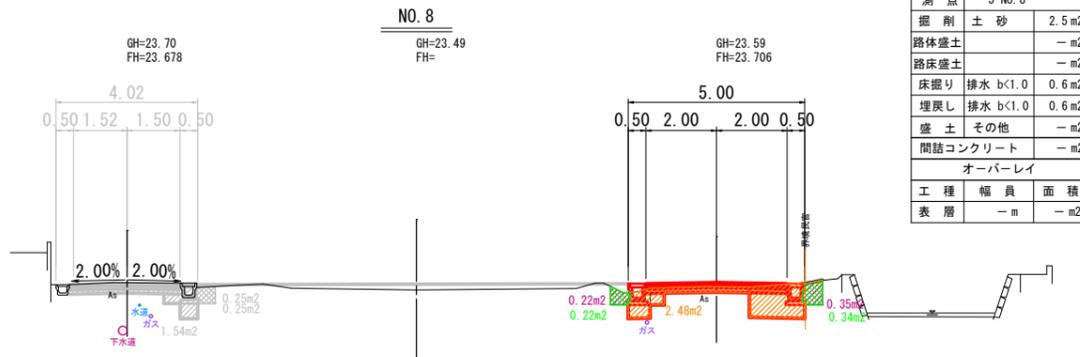


測点	5-NO.11	
掘削土砂	-m2	
路体盛土	-m2	
路床盛土	-m2	
床掘り排水 b<1.0	-m2	
埋戻し排水 b<1.0	-m2	
盛土 その他	-m2	
間詰コンクリート	-m2	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m2

DL=20.000

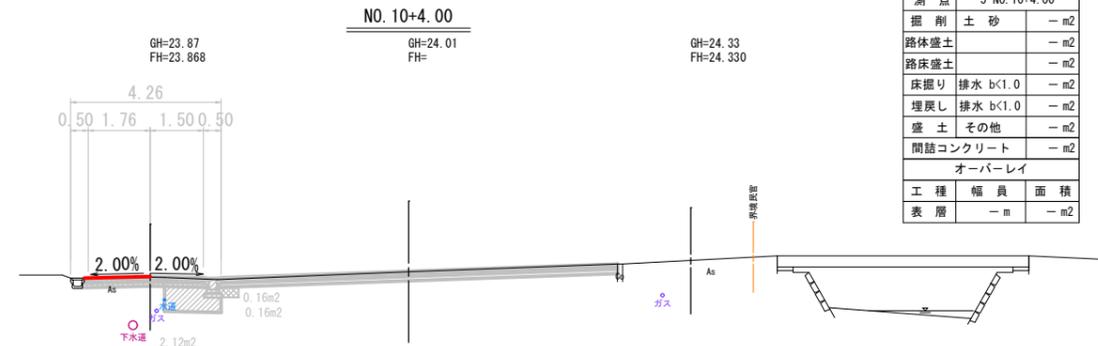
DL=20.000

測点	4-NO.8	
掘削土砂	1.5m2	
路体盛土	-m2	
路床盛土	-m2	
床掘り排水 b<1.0	0.3m2	
埋戻し排水 b<1.0	0.3m2	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m2



測点	5-NO.8	
掘削土砂	2.5m2	
路体盛土	-m2	
路床盛土	-m2	
床掘り排水 b<1.0	0.6m2	
埋戻し排水 b<1.0	0.6m2	
盛土 その他	-m2	
間詰コンクリート	-m2	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m2

測点	4-NO.10+4.00	
掘削土砂	2.1m2	
路体盛土	-m2	
路床盛土	-m2	
床掘り排水 b<1.0	0.2m2	
埋戻し排水 b<1.0	0.2m2	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m2



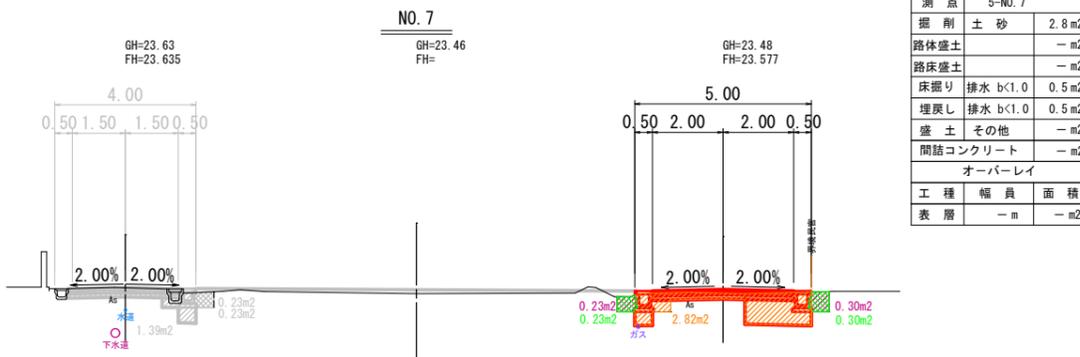
測点	5-NO.10+4.00	
掘削土砂	-m2	
路体盛土	-m2	
路床盛土	-m2	
床掘り排水 b<1.0	-m2	
埋戻し排水 b<1.0	-m2	
盛土 その他	-m2	
間詰コンクリート	-m2	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m2

DL=20.000

DL=20.000

*取付道路の土工は別途。

測点	4-NO.7	
掘削土砂	1.4m2	
路体盛土	-m2	
路床盛土	-m2	
床掘り排水 b<1.0	0.2m2	
埋戻し排水 b<1.0	0.2m2	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m2



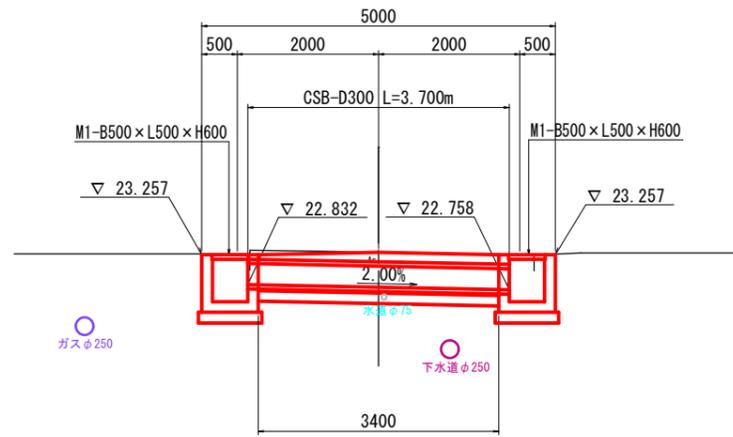
測点	5-NO.7	
掘削土砂	2.8m2	
路体盛土	-m2	
路床盛土	-m2	
床掘り排水 b<1.0	0.5m2	
埋戻し排水 b<1.0	0.5m2	
盛土 その他	-m2	
間詰コンクリート	-m2	
オーバーレイ		
工種	幅員	面積
表層	-m	-m2

DL=20.000

令和7年度	工事番号	土0705
市道高校5号	筋	胎内市 東本町 地内
市道高校5号線道路改良工事		
横断面図(その2)		
縮尺	図示	図面全 11 葉の 6
測量		令和 年 月 日
設計		令和 年 月 日
胎内市地域整備課		

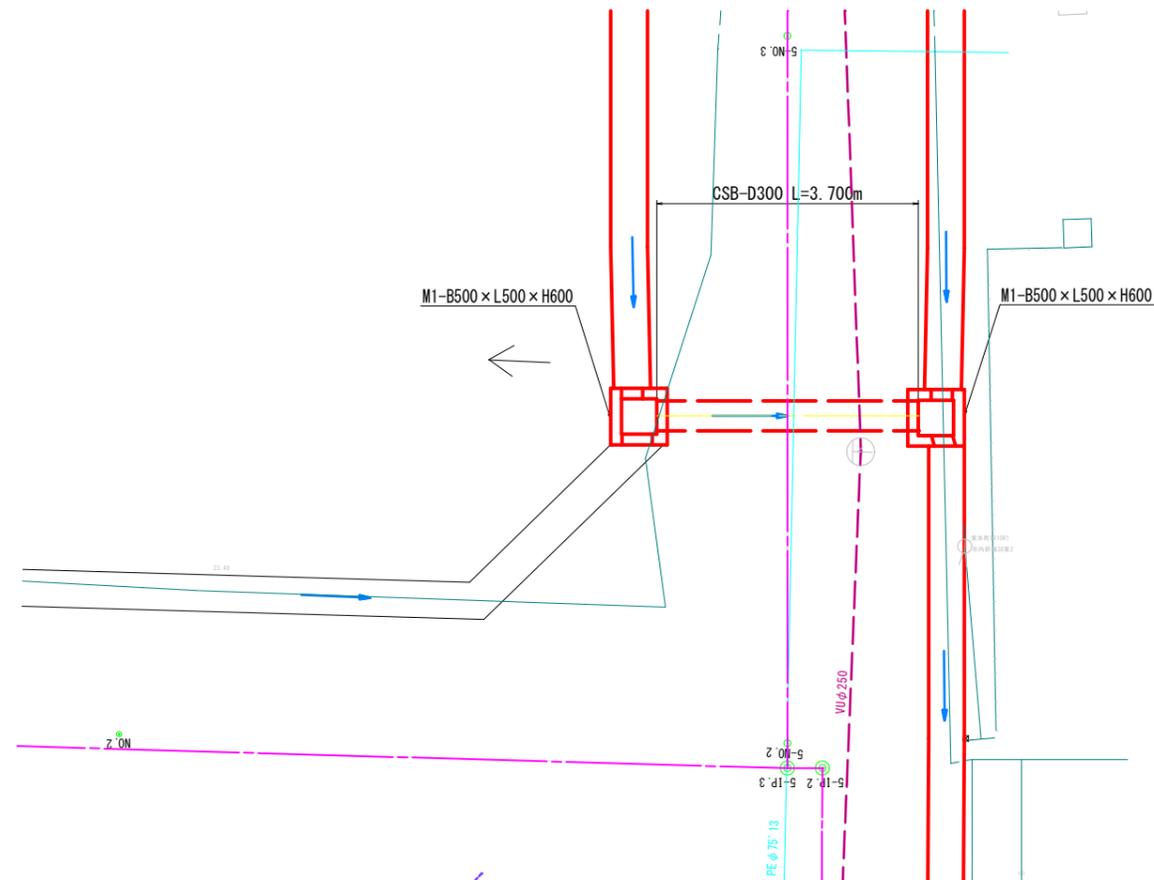
横断工構造図(その2)

側面図 A1 S=1:50
A3 S=1:100



DL=20.000

平面図 A1 S=1:50
A3 S=1:100



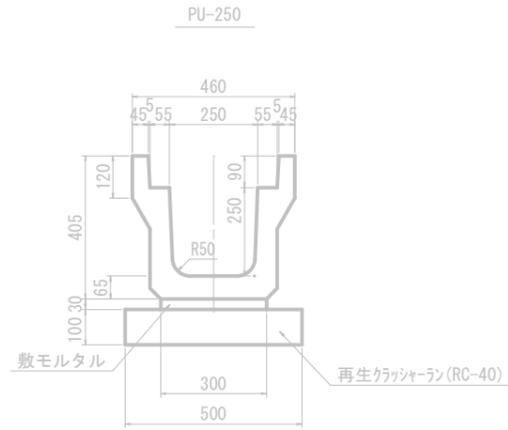
凡例

—	水道管
—	下水道管

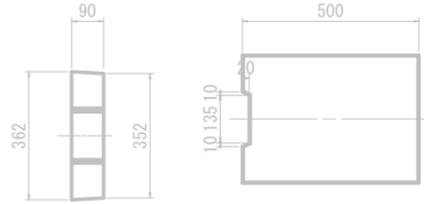
令和7年度	工事番号	土0705
市道高校5号	胎内	筋 東本町 地内
市道高校5号線道路改良工事		
横断工構造図		
縮尺	図示	図面全 11 葉の 7
測量		令和 年 月 日
設計		令和 年 月 日
胎内市地域整備課		

小構造物図

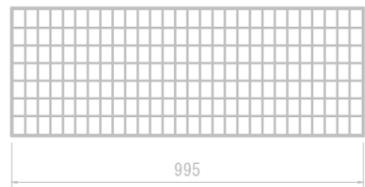
U型側溝 A1 S=1:10
A3 S=1:20



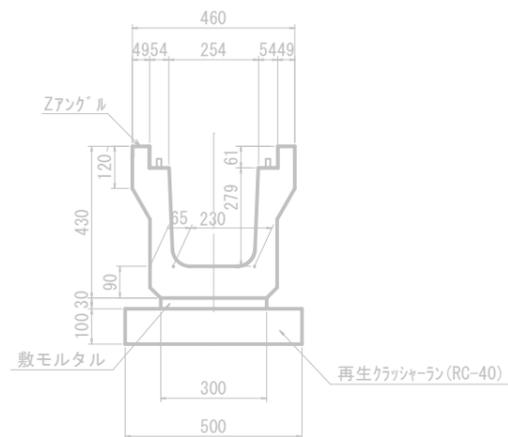
PU-250蓋



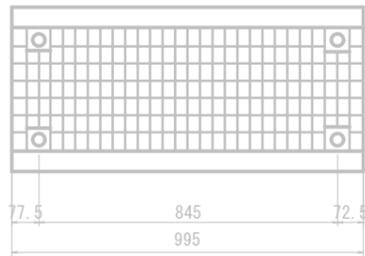
SG2-250×L1000



PU-250 (横断用)

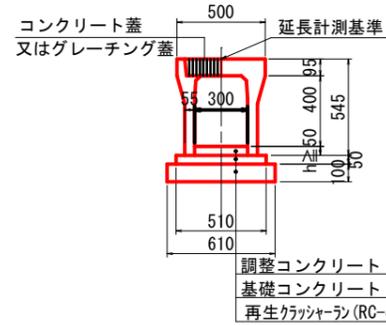


SG2-250×L1000 (横断用)

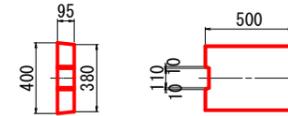


自由勾配側溝

B300-C400 A1 S=1:20
A3 S=1:40



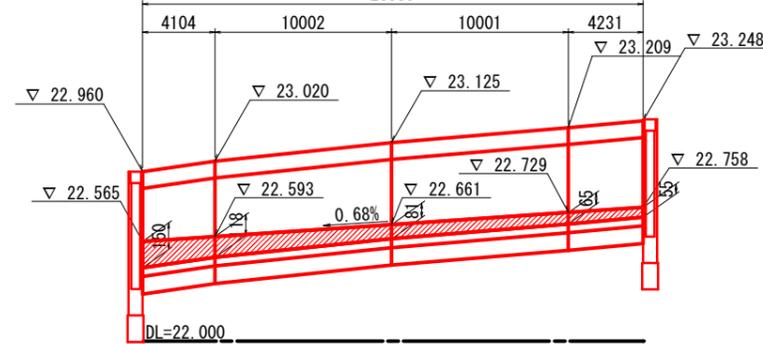
コンクリート蓋 A1 S=1:20
A3 S=1:40



グレーチング蓋 S=1:20



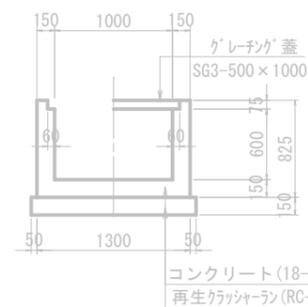
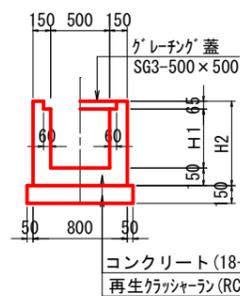
調整コンクリート A1 V=1:20 A3 V=1:40
A1 H=1:200 A3 H=1:400



集水樹標準図 A1 S=1:30
A3 S=1:60

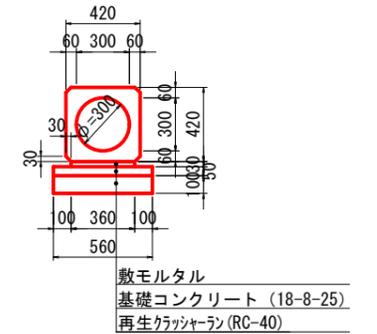
M1-500×500

M1-500×1000-600



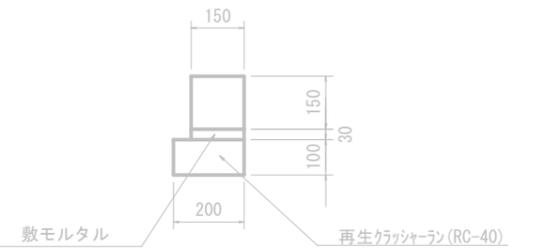
遠心ホックスカルハート A1 S=1:20
A3 S=1:40

CSB-D300



地先境界ブロック A1 S=1:10
A3 S=1:20

150型

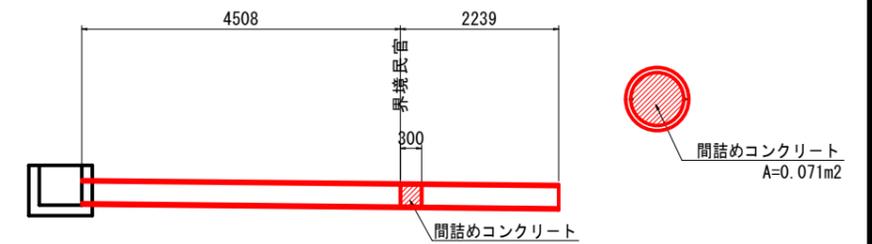


横断管渠閉塞工

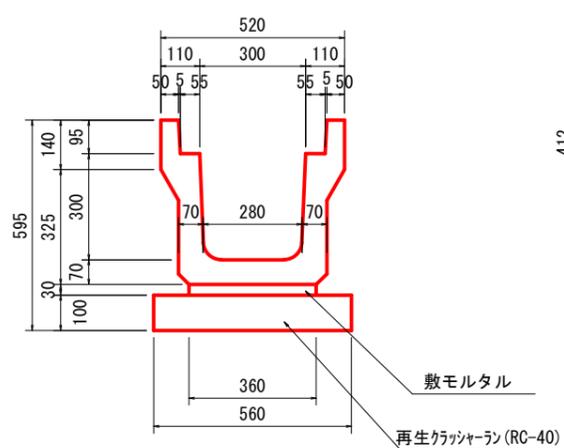
φ300

側面図 A1 S=1:50
A3 S=1:100

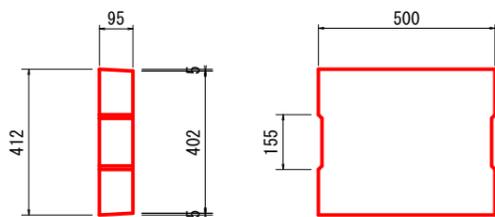
断面図 A1 S=1:20
A3 S=1:40



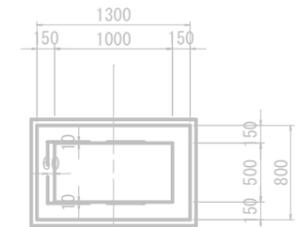
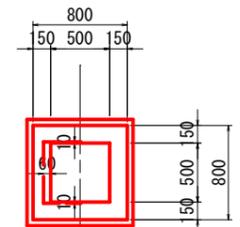
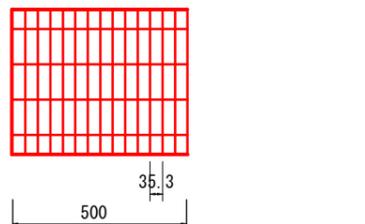
PU3-300A



PC4-300



SG2-300×L1000

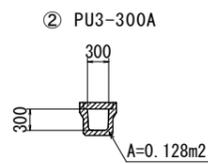
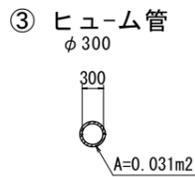
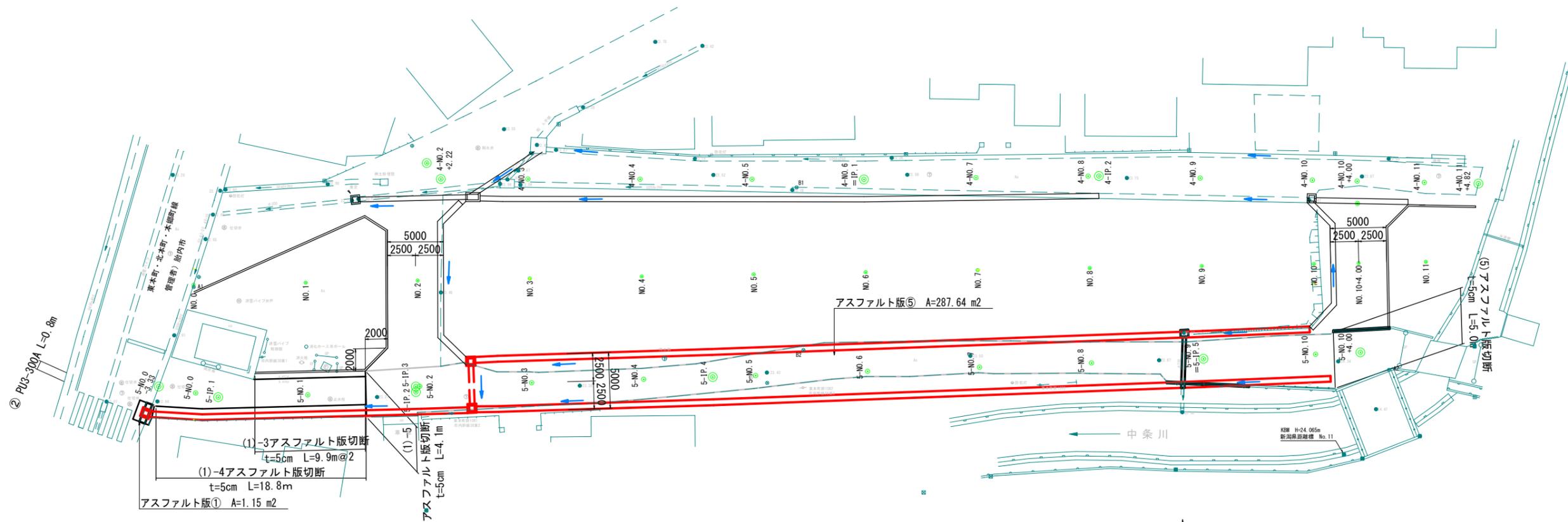


B × L	H1	H2
B500 × L500	500	715
B500 × L500	600	815
B500 × L500	700	915

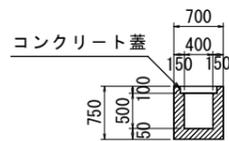
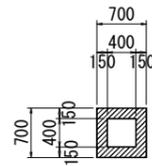
令和7年度	工事番号	土0705
市道高校5号	胎内市	胎内市 東本町 地内
市道高校5号線道路改良工事		
小構造物図		
縮尺	図示	図面全 11 葉の 8
測量		令和 年 月 日
設計		令和 年 月 日
胎内市地域整備課		

旧構造物撤去図

A1 S=1:200
A3 S=1:400

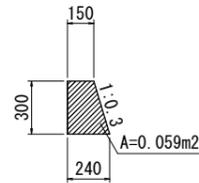


⑤ 集水枡
M1-400×400×500

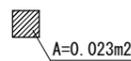


V = 0.700 × 0.700 × 0.750
- 0.400 × 0.400 × 0.500

⑦ 土留擁壁



⑧ 境界ブロック



③ ヒューム管φ300 L=4.6m

⑤ M1-400×400-500

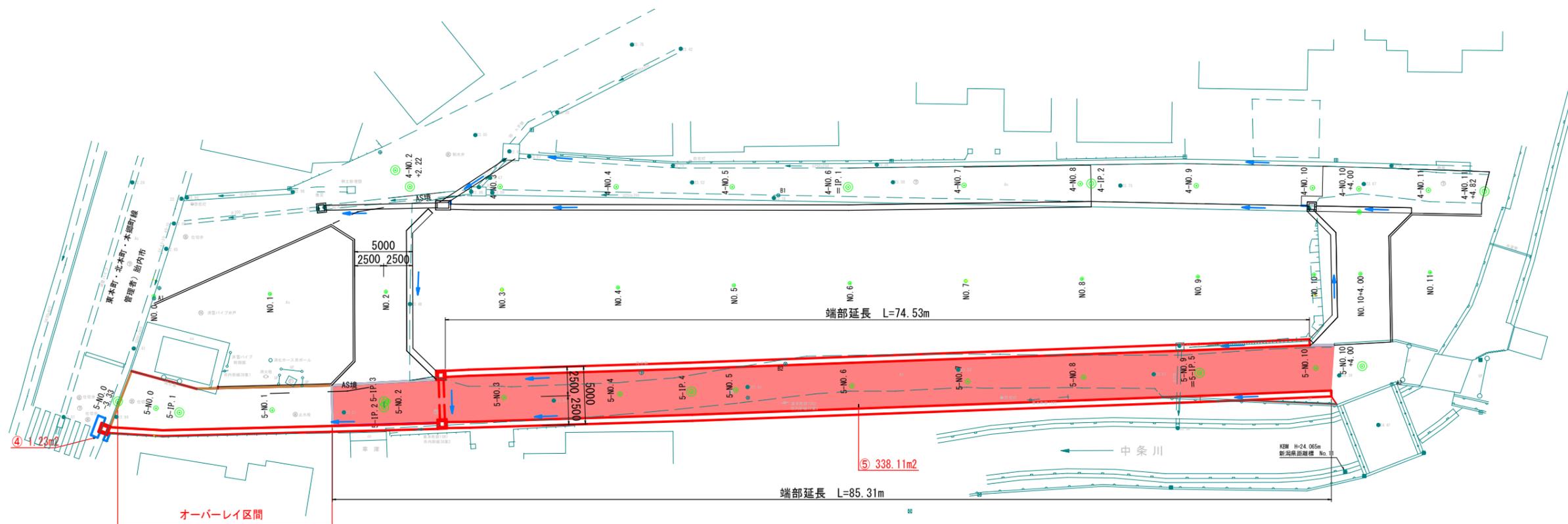
⑦ 土留擁壁
L=7.1m

⑧ 境界ブロック
L=5.0m

令和7年度	工事番号	土0705
市道高校5号	筋 胎内 筋	郡 東本町 地内
市道高校5号線道路改良工事		
旧構造物撤去図		
縮尺	図示	図面全 11 葉の 9
測量		令和 年 月 日
設計		令和 年 月 日
胎内市地域整備課		

舗装参考図 A1 S=1:200
A3 S=1:400

胎内市東本町地内

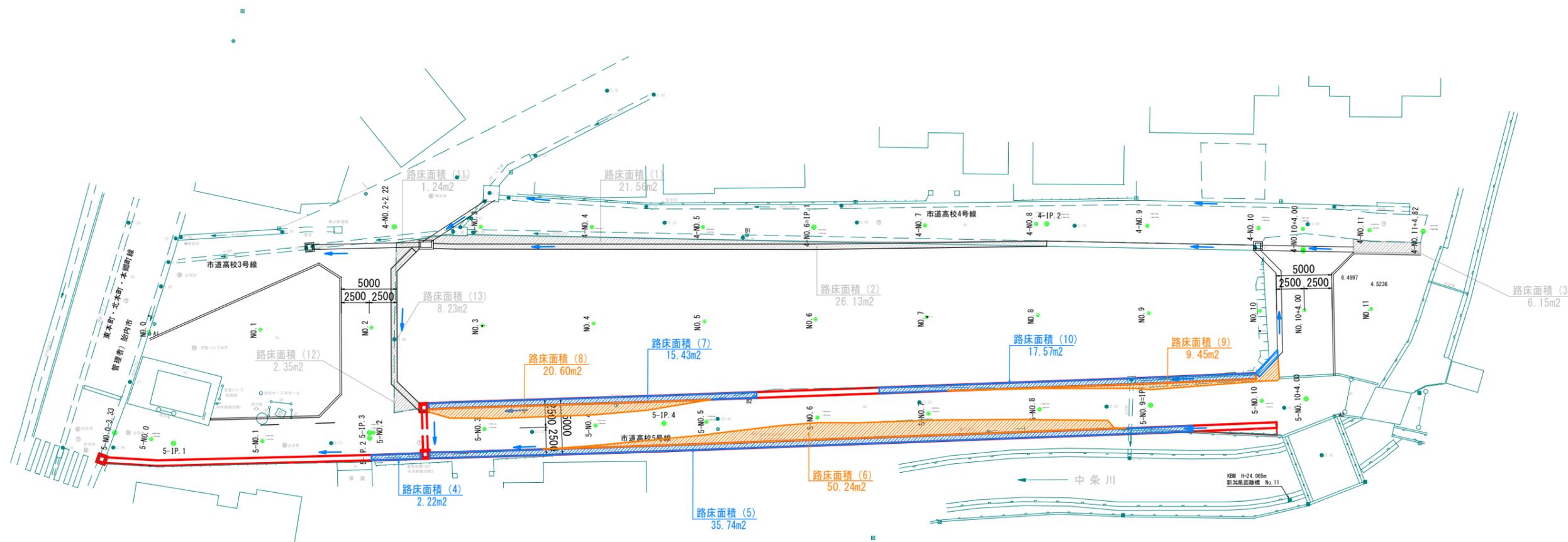


令和7年度	工事番号	土0705
市道高校5号	胎内市	東本町地内
市道高校5号線道路改良工事		
舗装参考図		
縮尺	図示	図面全 11 葉の 10
測量		令和 年 月 日
設計		令和 年 月 日
胎内市地域整備課		

路床盛土参考図

A1 S=1:200
A3 S=1:400

胎内市東本町地内



路床面積 深さ 70cm 路床面積 深さ 44cm

番号	面積	番号	面積
(1)	21.56 m ²	(2)	26.13 m ²
(3)	6.15 m ²	(4)	2.22 m ²
(6)	50.28 m ²	(5)	35.74 m ²
(8)	20.60 m ²	(7)	15.43 m ²
(9)	1.24 m ²	(10)	17.57 m ²
(11)	86.02 m ²	(13)	8.23 m ²
(12)	2.35 m ²		
計	188.20 m ²	計	105.32 m ²

令和7年度 工事番号 土0705	
市道高校5号線 胎内市 東本町 地内	
市道高校5号線道路改良工事	
路床盛土参考図	
縮尺	図面全 11 葉の 11
測量	令和 年 月 日
設計	令和 年 月 日
胎内市地域整備課	